



【統計資料】

令和2(2020)年版

ふるさと萩のすがた

Hagi Statistical Report



帆船「みらいへ」



萩 市

◆表紙の説明◆

日本の志^{こころ}がここにある。Discover the Ethos of Japan

「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されて5周年を迎えます。これを記念し、キャッチフレーズ「日本の志^{こころ}がここにある。」を掲げ、全国に観光キャンペーンを展開しました。

帆船「みらいへ」

世界文化遺産登録5周年記念事業として、帆船「みらいへ」が萩市椿東の萩漁港に寄港し、10月10・11日の2日間にわたって体験航海イベントを実施しました。山口県内へは初めての寄港です。

萩漁港の近くには、世界遺産の構成資産の一つである恵美須ヶ鼻造船所跡があります。幕末に萩藩が西洋の造船技術とたたら製鉄といった日本伝統の技術を組み合わせて、丙辰丸^{へいしんまる}、庚申丸^{こうしんまる}の2隻の洋式帆船を建造しました。帆船「みらいへ」は、総量230トン、全長52.16m^{へいしんまる}。丙辰丸^{へいしんまる}の構造(スクナー)に近く、庚申丸^{こうしんまる}の大きさ(44m)に近い帆船です。庚申丸完成(1860年)からちょうど160年を迎え、帆船「みらいへ」の寄港で様々な想いを持つ人が集い、歴史の背景を感じるようになりました。

市章



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土塀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

(平成 17 年 11 月 12 日制定)

萩市民憲章

わたくしたちは、明治維新胎動の地、萩の市民です。この誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまちをめざして、この憲章を定めます。

- 一 先人の志と勇気に学び 歴史と文化を大切にするまちをつくりましょう
- 一 青い海と緑の山を守り 詩情豊かなまちをつくりましょう
- 一 健やかなところを育み 笑顔のあふれる明るいまちをつくりましょう
- 一 互いに助けあい 安心して暮らせる平和なまちをつくりましょう
- 一 進取の気風を受け継ぎ 未来に向かって発展するまちをつくりましょう

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

○市の木	ヒノキ、マツ
○市の花	ツバキ、ハギ
○市の果樹	ナツミカン
○市の生物	ホタル

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

Gadd2 Am/G

し お の か は こ ぶ — あ さ か ぜ に — き ぼ
み な も か は め く — あ ぶ が わ に — し じょう
め ぐ る き せ つ の — や さ し さ に — え が

Am7 D7 Gadd2 Am7

う に は ず む ま ど あ け る — み ん な で つ く る — わ
か の ま つ も は え て 仲 く — と も と か た ら う — わ
お あ ふ れ る ひ が と も る — こ こ ろ を つ な ぐ — わ

Bm7 CM7 D7

が ま ち は — み ど り か が や く は — な の ま ち —
が ま ち は — 仲 め を か な え る ま な び の ま ち —
が ま ち は — み の り 仲 た か な め ぐ み の ま ち —

Gadd2 G7 Cadd2

う た お う う た お う は は ぎ ぎ に に
は は ぎ ぎ に に

Am A7 Am7/D D7 G

う ま れ た — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ
そ だ た た — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ
す み な す — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ

Am Bm7 Em Am7 Am7/D Gadd2

と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に じ の ま ち —
と は ぎ は ふ れ あ ん い つ ほ こ る と わ の の ま ち —
と は ぎ は あ い を そ だ て る ひ と の の ま ち —

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

一 潮の香運ぶ 朝風に
希望に弾む 窓開ける

みんなでつくる わがまちは
みどり輝く 花のまち

歌おう 歌おう
萩に生まれた喜びを

ああ ふるさと萩は
ふれあいつくる 虹のまち

二 水面きらめく 阿武川に
城下の松も 映えて流く

友と語らう わがまちは
夢をかなえる 学びのまち

唱おう 唱おう
萩に育つ 喜びを

ああ ふるさと萩は
維新を誇る 永久のまち

三 めぐる季節の やさしさに
笑顔あふれる 灯がともる

心をつなぐ わがまちは
笑り豊かな 恵みのまち

謳おう 謳おう
萩に住みなす喜びを

ああ ふるさと萩は
愛を育てる 人のまち

統計表の見方

1. 本書は、萩市並びに平成 17 年 3 月 6 日合併前の旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村の基礎的な統計資料を収録したものです。
2. この統計表は、主として平成 30 年度又は令和元年までの各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書、本市各部課から提供された萩市についての統計資料を収録しました。
3. 統計表の「年次」とあるのは暦年（1 月から 12 月）、「年度」とあるのは会計年度（4 月から翌 3 月）を示し、それ以外については、各年の各時点の数値となっています。
4. 統計表は、単位未満の数値を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もあります。
5. 統計数値の出所は各表の脚注に示してあります。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「－」・・・該当数字がないもの
 - 「0」・・・表章単位に満たないもの
 - 「X」・・・数字が秘匿されているもの
 - 「△」・・・減またはマイナス
 - 「…」・・・数字が得られないもの
7. 本書に収録した統計資料について更に詳細な数値が必要な場合又は疑義のある場合には、各表に掲げてある資料提供機関・各部課、又は下記へご連絡ください。

萩市総合政策部企画政策課統計係

〒758-8555

山口県萩市大字江向 510 番地

TEL (0838) 25-3431

FAX (0838) 26-3803

も く じ

表番号

ページ

《萩市の概要》

1 地勢	……	1
2 歴史	……	1
3 産業・観光	……	3
4 萩ジオパーク	……	6
5 世界遺産	……	9
6 姉妹都市	……	12
7 友好都市	……	14

《数字でみる萩市》

8 位置	……	17
9 面積	……	17
10 主な島の面積	……	17
11 国勢調査における人口の推移	……	17
12 住民基本台帳人口の推移	……	18
13 人口動態	……	19
14 人口移動	……	19
15 国籍・男女別外国人人口	……	20
16 農業販売高	……	21
17 産業(大分類)別民営事業所数及び従業者数	……	22
18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数	……	23
19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数	……	24
20 農家数・農家人口	……	25
21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積(販売農家)	……	26
22 経営耕地面積(販売農家)	……	26
23 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数	……	27
24 漁業世帯、就業者数、漁船数	……	28
25 主とする漁業種類別経営体数	……	28
26 魚種別漁獲量、水揚げ高	……	29
27 観光入込客数	……	31
28 県外地方別観光入込客数	……	32
29 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)	……	33
30 市道の状況	……	34
31 市道における橋りょうの状況	……	34
32 都市公園	……	34

表番号	ページ
33 下水道普及・水洗化等の状況	…… 35
34 水道普及状況	…… 36
35 農村型CATV加入件数	…… 36
36 学校等の状況	
(1) 幼保連携型認定こども園	…… 37
(2) 小学校	…… 37
(3) 中学校	…… 38
(4) 高等学校	…… 38
(5) 特別支援学校	…… 39
(6) 大学	…… 39
(7) 専修学校	…… 40
(8) 各種学校	…… 40
37 社会体育施設の利用状況	…… 41
38 社会教育施設及び関係団体	…… 42
39 保育所等の状況	…… 43
40 保健福祉施設等	…… 44
41 一般会計歳入決算及び予算	…… 45
42 一般会計歳出決算及び予算	…… 46
43 特別会計当初予算及び決算	…… 48
44 市税収入	…… 49
45 地方交付税	…… 49
46 市債年度末現在高	…… 50
47 萩市水道事業会計決算	…… 51
48 萩市下水道事業会計決算	…… 51
49 萩市病院事業会計決算	…… 51
50 ふるさと寄付の状況	…… 51
 《協定締結一覧》	
51 包括連携協定	…… 52
52 その他の連携協定	…… 52
53 災害時応援協定	…… 52
 《萩市のあゆみ》	
54 萩市のあゆみ	…… 56
55 旧市町村のあゆみ	…… 62

《 萩市の概要 》

1 地勢

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は 698.31 km²で、県土の 11.4%に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖合いには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45 km 先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

2 歴史

歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10 世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

慶長 9 (1604) 年、居城を広島から萩に移した毛利輝元は、三角州に城下町を建設し、以来、廃藩置県に至るまでの 260 年余り、毛利 36 万石の城下町として、発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩は山口藩となり、徳山藩を統合し、廃藩置県によって山口県・豊浦県・岩国県・清末県が置かれ、その後 4 県が統合して今の山口県が誕生しました。

明治 22 (1889) 年の「明治の大合併」では、阿武郡内に 22 の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和 30 (1955) 年には「昭和の大合併」が行われました。この 2 つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成 17 (2005) 年 3 月 6 日には、この 1 市 2 町 4 村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

◎市域の変遷

地域	年号	明治	大正	昭和	平成
		明治22年		昭和30年	平成17年
萩地域	川島村	北古萩町			
	土原村	細工町			
	橋本町	塩屋町			
	御許町	恵美須町			
	唐樋町	瓦町			
	江向村	米屋町	萩町		
	河添村	東田町			
	平安古町	西田町			
	堀内村	津守町			
	南片河町	上五間町			
	南古萩町	下五間町			
	呉服町	吉田町			
	油屋町	古萩町		萩町 大正12年	萩市 昭和7年
	古魚店町	今古萩町			
	春若町	熊谷町			
	北片河町	浜崎新町			
	樽屋町	浜崎町			
	今魚店町	東浜崎町			
	椿郷東分村	椿郷東分村	椿東村 大正10年		
	椿郷西分村	椿郷西分村	椿村 明治43年		
	山田村	山田村			
	三見村	三見村			
	大井村	大井村			
	大相島				
	相島				
	尾島	六島村			
	樫島				
	羽島				
	肥島				
	見島	見島村			
川上地域	川上村	川上村			
田万川地域	上田万村				
	下田万村	田万崎村		江崎町 昭和15年	萩市
	江崎村				
	上小川東分村			田万川町	田万川町
	上小川西分村				昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 須佐町より)
	中小川村	小川村			
下小川村					
むつみ地域	片俣村				
	高佐上村	高俣村			
	高佐下村			むつみ村	
	吉部上村	吉部村			
吉部下村					
須佐地域	須佐村	須佐村	須佐町 大正13年	須佐町	須佐町
	弥富上村				昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 田万川町へ)
	弥富下村	弥富村			
	鈴野川村				
旭地域	明木村	明木村			
	佐々並村	佐々並村		旭村	
福栄地域	福井上村				
	福井下村	福川村			
	黒川村			福栄村	
	紫福村	紫福村			

3 産業・観光

萩市の産業別人口は、第一次産業 13.3%、第二次産業 18.8%、第三次産業 67.9%、(平成 27 年国勢調査) となっています。

▽農業

県下屈指の農業振興地域に位置づけられ、米を基幹作物とし、高品質の「コシヒカリ」の生産に力を入れています。また、県内最大の産地である「千石台大根」や「山口あぶトマト」のほか、「萩たまげなす」、「萩相島スイカ」、「大井の玉葱」などの農作物が生産されており、一部は海外にも輸出されています。更に、肉用牛の繁殖・肥育経営といった畜産業も盛んな地域で、県内最大規模の肉用牛肥育農場が整備されています。

このように、先代から受け継がれた農地や技術、恵まれた自然環境から生み出される様々な農畜産物のブランド化を進めるとともに、県内外への販路拡大に取り組んでいます。

また、既存法人の連携・規模拡大を促進する中、酒造業、畜産業との連携による「酒造好適米」、「飼料用米」などの生産をはじめ、農地フル活用による需要のある作目への転換誘導にも積極的に取り組んでいます。

やまぐちブランドに登録されている農産物

大井の玉葱、長門ゆずきち、はなっこりー、萩たまげなす、萩・大井の甘夏、メロン大使、萩相島スイカ、ゆめほっぺ



大井の玉葱



はなっこりー



萩たまげなす



メロン大使



萩相島スイカ

▽林業

市域の8割を占める豊かな森林資源、とりわけ、丁寧に育成し伐期に達した「スギ」、「ヒノキ」を循環的に活用するため、森林団地の形成と主伐・再造林の一貫作業を推進しています。

また、林業6次産業化を進めるため、核となる地域商社（令和3年1月設立）と地元森林組合や地域事業者との連携体制を構築し、萩市産材の利用拡大と高付加価値化に取り組んでいます。



萩市産ヒノキ



森林団地内の作業の様子

▽水産業

萩の水産資源を将来にわたり持続的に保全・活用するため、漁場保全や資源保護を図るとともに、藻場や河川の環境保全等に取り組んでいます。

また、「萩の瀬つきあじ」、「萩のあまだい」、「萩の真ふぐ」、「萩の金太郎」等、萩の魚ブランド化の推進による付加価値の定着と販路及び消費の拡大を図ることで漁家経営の安定に努め、併せて観光客等を対象とした地魚の消費拡大に取り組んでいます。



萩の瀬つきあじ



萩の真ふぐ



萩のあまだい



萩の金太郎

▽商工業

豊穡な資源を有する日本海や、肥沃で豊かな土壌の恵みから生み出される水産・農産加工業、観光資源による観光サービス業などが主要産業となっています。また、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国でも屈指の焼き物である「萩焼」も有名です。

これら、地場産業の振興を図るため、萩ブランドの構築や販路拡大などによる利益を生み出す仕組みづくりを推進するとともに、中小企業支援の相談窓口「はぎビズ」の設置（2020.2月開所）、デジタル化、事業承継・事業引継ぎ促進、地元高校卒業生の地元企業への就職支援などを推進しています。また、IT関連企業のサテライトオフィスをはじめとした企業進出支援や就業を促すためのIT人材育成を図るとともに、産官学金の連携によるインキュベーションセンターの設置や、地域を牽引する事業の起業・創業の促進など、地域経済の活性化を図るための積極的な取組を行っています。

▽観光

萩市は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や木戸孝允など近代日本を切り開いた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線や、国指定名勝の長門峡などすばらしい自然にも恵まれています。

萩市は、これらの歴史・文化遺産、自然を保存・活用したまちづくり、観光地づくりに取り組んでおり、平成27年7月に、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5資産を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録され、平成30年9月には「萩ジオパーク」が日本ジオパークに認定されました。また、水の都・萩の景観を川から眺める「萩八景遊覧船」や、「はぎ温泉」をはじめとした「萩温泉郷」、旬の地産食材を利用した「萩の食」によるおもてなし、須佐ホルンフェルスや笠山などのジオサイトを活用した「学ぶ観光」・「教育観光」など魅力ある萩の地域資源を活用し、見る、触れる、楽しむといった滞在型・体験型観光を推進しています。

4 萩ジオパーク

平成 30 年 9 月 20 日、萩ジオパークの日本ジオパークネットワーク正会員加盟が認定されました。

日本には、43 か所の日本ジオパークがあり、うち 9 か所がユネスコ世界ジオパークに認定されています。

萩ジオパークのエリアは、萩市・阿武町の全域と、山口市阿東地域で、3つの時代（白亜紀から古第三紀、新第三紀、第四紀）のマグマ活動によって作られた地形と、そこで育まれた文化や歴史を含む、大地と人の暮らしの結びつきを知ることができる地域です。

例えば、大陸のマグマは萩を代表する焼物「萩焼」の粘土、日本海のマグマの活動でできた海底の溶岩流は大漁場、日本列島となつてからのマグマの活動でできた阿武火山群の溶岩台地は農地として利用されています。多様な地質・地形が多様な産業を生み、その結果、江戸時代の一大都市である“城下町”を形成することができたと言えます。

萩ジオパークは、地球の視点で「萩らしさ」が“見える”“伝わる”まちを目指して、学校での出前授業、市民向けの講座、観光客向けのガイドツアーなどの活動をしています。



萩三角州



ガイドの様子

ジオパークとは

ジオパーク (Geopark) の Geo-とは「大地の、地球の」という意味の接頭語、park は「公園、囲われた場所」の意味でひとまとまりの言葉です。

ジオパークは、地域らしさを基礎、土台から理解するしくみであり、「大地の遺産」を、守り、学び、活かすしくみです。「大地の遺産」とは、地形や地質、岩石などで、私たちの暮らしの土台である大地が、どのようにしてでき、どのような特徴があるのかを教えてください。ジオパークでは、大地の遺産の中の大地と人の記憶を「守りつなぐ」、大地の遺産から大地と人の記憶を「学び伝える」、住民自らが持続可能な方法で「未来をつくる」、この3つの活動が行われます。

《3つのマグマの胎動が彩る萩の大地》

1. 毛利氏が城を築いた指月山は、地下のマグマがゆっくり冷え固まった岩石(花崗岩)の山です。ここでは、日本が約1億年前に大陸の一部だった頃の大規模噴火の元のマグマの記憶に触れることができます。萩の大地のほとんどの部分はこの時代のマグマの活動でできました。白砂青松の菊ヶ浜をはじめとする砂浜は花崗岩が風化してできた砂です。



指月山



淵ヶ平(佐々並)

2. 須佐湾周辺では、約1500万年前の海にたまった泥や砂の地層(新第三紀の海成層)とそこに割り込んできたマグマ(貫入岩)、その熱で焼かれたホルンフェルスなどが見られます。また、日本海沖45kmの見島もこの時代の火山活動でできた島であり、海の中には溶岩台地が広がっています。ここでは、日本海が形成されていくときに海面下で繰り広げられていたマグマ活動の記憶に触れることができます。

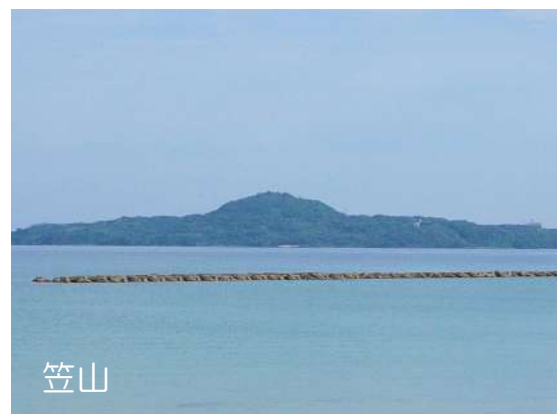


須佐ホルンフェルス



見島観音崎

3. 萩沖の平らな島々「萩六島」は 20 万年前から 6 万年前にそれぞれ噴火した火山、溶岩台地です。1 箇所につき 1 度の噴火でできた単成火山で、全体では約 50 個の火山が分布し、阿武火山群と呼ばれています。内陸部にも分布し、弥富の「畳ヶ淵」では、一面に柱状節理が見られ、溶岩が谷に沿って流れ下った様子がよく分かります。阿武火山群で最も新しい火山「笠山」は約 8800 年前の噴火ででき、阿武火山群は活火山に指定されています。今も萩の地下深くではマグマがうごめいています。



5 世界遺産



明治日本の産業革命遺産

～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～

平成 27 年 7 月 8 日、第 39 回ユネスコ世界遺産委員会において、全会一致で「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。日本で 19 番目、文化遺産としては 15 番目となります。

日本は、幕末における西洋技術の導入以来、西欧以外の地域で初めて、かつ、極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げ、産業化を達成しました。この発展は、世界の歴史においても特筆すべき出来事でした。明治日本の産業革命遺産は、製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業部門に西洋技術を移転し、成功した日本独特のプロセスを示すもので、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

このように世界史上の奇跡と呼ばれる日本の産業化を表している 8 県 11 市に点在する 23 の構成資産が、ひとつの産業革命遺産として世界文化遺産に登録されました。23 の構成資産のなかには世界的にも例のない稼働中の民間企業による大規模な工業関連施設が含まれており、また、わが国初の本格的なシリアルノミネーションであることも、大きな特徴です。

萩の 5 つの構成資産「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」は、幕末期の日本における産業化の最初期の姿を良好に今に伝えています。これらは、幕末に西欧の技術を取り入れ産業化を目指した萩（長州）藩の全体像とその特質を明瞭に表しているところに大きな価値があります。

【注】シリアルノミネーションとは、広い範囲に分散する複数の資産を同じ歴史・文化群のまとまりとして関連づけ、数珠つなぎにすることにより、全体で顕著な普遍的価値を有するものとして世界遺産に推薦すること。

1 はぎはんしゃろ 萩反射炉

反射炉は鉄製大砲の鑄造に必要な金属溶解炉で、萩（長州）藩の海防強化の一環として導入が試みられました。萩（長州）藩は、反射炉の操業に成功していた佐賀藩に使者を派遣し、反射炉をスケッチして持ち帰ります。現在残っている遺構は煙突にあたる部分で、高さ 10.5m の安山岩積み（上方一部レンガ積み）です。オランダの原書によると、反射炉の高さは 16m ですから約 7 割程度の規模しかありません。また萩（長州）藩の記録で確認できるのは、安政 3（1856）年の一時期に試みに反射炉が操業されたということだけであることから、萩反射炉はこのスケッチをもとに試作的に築造されたと考えられています。

反射炉の遺構は萩のほか葦山（静岡県）と集成館（鹿児島県）にあるだけで、大変貴重な遺跡です。



2 えびすがはなぞうせんじょあと 恵美須ヶ鼻造船所跡

嘉永 6（1853）年、幕府は各藩の軍備・海防力の強化を目的に大船建造を解禁し、のちに萩（長州）藩に対しても大船の建造を要請しました。安政 3（1856）年、萩（長州）藩は洋式造船技術と運転技術習得のため、幕府が西洋式帆船の君沢型を製造した伊豆戸田村に船大工棟梁の尾崎小右衛門を派遣します。尾崎は戸田村でスクナー船建造に関わった高崎伝蔵らとともに萩に帰り、近海を視察、小畑浦の恵美須ヶ鼻に造船所を建てることを決定しました。同年 12 月には萩（長州）藩最初の洋式軍艦「丙辰丸」が、また万延元（1860）年には 2 隻目の洋式軍艦「庚申丸」が進水します。丙辰丸建造には、大板山たたら製の鉄が船釘などに使用されたことが古文書で確認されています。

現在も当時の規模の大きな防波堤が残っています。



3 おおいたやま せいてつせいせき 大板山たたら製鉄遺跡

砂鉄を原料に、木炭を燃焼させて鉄を作っていた江戸時代のたたら製鉄の跡です。日本の伝統的な製鉄方法は、鉄の原料である砂鉄と燃料の木炭を炉に入れ鞆（ふいご）を用いて行います。このような製鉄方法を「たたら」と言います。

大板山たたらは、宝暦期（1751～1763 年）の 8 年間、文化・文政期（1812～1822 年）、幕末期（1855～1867 年）の 3 回操業し、原料の砂鉄は島根県から北前船を利用して奈古港に荷揚げされ、駄馬で運ばれていました。幕末期に生産された鉄は、萩（長州）藩が恵美須ヶ鼻造船所で最初に建造した洋式軍艦「丙辰丸」の船釘や碇に使われました。日本の伝統的な製鉄方法が洋式軍艦建造に貢献したことを示す貴重な遺産です。建物跡などの遺構が露出した形で整備されています。



はぎじょうかまち
4 萩城下町

産業技術導入の初期の段階は、当時の日本社会を地方ごとに統治していた「藩」という地域社会を単位として産業技術の導入が進められたという大きな特徴があります。萩城下町は、当時の地域社会の姿を今に伝えています。

慶長 5（1600）年の関ヶ原の合戦で敗れた毛利輝元が萩城を築城し、城下町が計画的に建設されました。江戸時代は士農工商の身分制度が確立されており、萩（長州）藩においても、支配者層であり指導者としての地位にあった武士と町民の暮らす区域は厳格に区別されていました。以後 260 年間、萩は萩（長州）藩の政治、行政、経済の中心地として栄えました。

萩城下町は、①城跡、②旧上級武家地、③旧町人地の 3 地区で構成されています。

①城跡



②旧上級武家地



③旧町人地



しょうかそんじゅく
5 松下村塾

萩（長州）藩の兵学者吉田松陰が主宰した私塾です。木造瓦葺き平屋建て 50 m²の小さな建物で、8 畳の講義室と 10 畳半の控えの間があります。安政元（1854）年、松陰は 25 歳のときに伊豆下田でアメリカ艦船に乗り込み海外渡航を試みましたが失敗に終わり投獄され、のちに許されて実家（国史跡吉田松陰幽囚ノ旧宅）に謹慎となりました。安政 3（1856）年から門人への指導を開始し、安政 4（1857）年に現存する塾舎（国史跡松下村塾）に移りました。

松陰は、工業の振興や工学教育の重要性を説き、その教えは塾生たちが主導した明治時代の急速な工業化につながりました。



6 姉妹都市

海外

ウルサン 蔚山広域市（大韓民国）

提携年月日 昭和43（1968）年10月29日

蔚山広域市は、朝鮮半島東南部に位置し、古来より朝鮮半島と世界を結ぶ海上交易の拠点として栄えました。1962年に特定工業地区に指定されてからは、自動車、造船、石油化学産業を中心とした韓国最大の重工業都市として知られています。

蔚山広域市と旧萩市とは、大韓民国と日本間において至近の距離にあることから、両市の交流を深め、以て両国の親善を促進するために国交回復後間もなくの昭和43(1968)年に両国間で最初の姉妹都市提携を結びました。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフ（ドイツ連邦共和国）

提携年月日 平成4（1992）年6月12日

ユーリンゲン・ビルゲンドルフは、スイス国境近くに位置し、森林と草地に囲まれた保養地であり、1973年にドイツ連邦食糧農林省主催の「わが村は美しく」コンクールで金賞を授賞するなどグリーンツーリズムの先進地として知られています。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフと旧旭村とは、「農村自然景観と歴史的な遺産の保全」を基調とした共通のまちづくりが行われていることから、平成4(1992)年に姉妹都市提携を結びました。

トッチンミョン 徳津面（大韓民国）

提携年月日 平成15（2003）年6月18日

徳津面は、朝鮮半島南西部に位置し、百濟時代に日本に漢字を伝えたと言われる王仁博士の故郷として有名な全羅南道靈巖郡（チョルラナンドヨンアムグン）に属する農村地域で、梨、緑茶、さつまいもなどの特産品があります。

徳津面と旧福栄村とは、共に農業を中心とした産業構造であることから交流が始まり、相互の農業技術の研鑽を深めながら市民交流の発展を願い、平成15（2003）年に姉妹都市提携を結びました。

国内

下田市（静岡県）

提携年月日 昭和50（1975）年10月28日

下田市は、伊豆半島の南部東側に位置し、天城山系と太平洋の美しい景観や、1854年の「日米和親条約」締結による日本の開港地となったことで知られています。

下田市と旧萩市とは、一方は日本の開国に先鞭をつけた地、また一方は明治維新胎動の地という共に歴史のまちであり、幕末期、萩出身の明治維新の先覚者吉田松陰らが、下田沖に停泊中のペリー艦隊の船に乗り込み、アメリカ合衆国への密航を企てたという深い関わりがあることから、昭和50（1975）年に姉妹都市提携を結びました。

鎌倉市（神奈川県）

提携年月日 昭和54（1979）年11月2日

鎌倉市は、三浦半島の付け根に位置し、12世紀末に源頼朝が幕府を開いた古都として知られる世界的な観光地です。

鎌倉市と旧萩市とは、共に日本史にその名を刻むなど歴史的なまちとして背景が似ていることから、鎌倉市の市制施行40周年行事として、市民アンケート等を行い旧萩市を姉妹都市にふさわしいまちとして選定されました。こうした経緯により昭和54（1979）年に姉妹都市提携を結びました。

輪島市（石川県）

提携年月日 平成2（1990）年10月16日

輪島市は、能登半島の北西部に位置し、能登半島の美しい自然景観をはじめ、伝統工芸の「輪島塗」や日本三大朝市といわれる「輪島朝市」、勇壮な「御陣乗太鼓」などで知られています。

輪島市と旧萩市とは、「輪島塗」と「萩焼」という日本を代表する伝統工芸を共に受け継ぎ、また、日本海側に同じく位置し、漁業や観光が主要産業であるなど類似点が多いことから、平成2（1990）年に姉妹都市提携を結びました。

7 友好都市

海外

台北市士林區^{シリントン}（台湾）

提携年月日 平成28（2016）年10月3日

士林区は、台湾の主要都市の一つである台北市の北側に位置し、台北市の12の区の中で最大の面積を有しています。

吉田松陰先生の甥にあたる楫取道明は、1895年に台湾における近代教育の先駆けとなるべく台湾に渡り、芝山巖（シザンガン）学堂で松下村塾を理想とした教育を志しましたが、1896年の芝山巖事件により、現在の台北市士林区において、道半ばにして殉職されました。

道明を縁とし、道明没後120年という節目となる平成28年（2016）年に、友好交流協力に関する覚書を締結しました。

国内

世田谷区（東京都）

提携年月日 平成8（1996）年10月26日

世田谷区は、東京都の西南端に位置し、東京23区の中で最大の人口を有する特別区で、文化・芸術の発信地としても知られています。

世田谷区は、萩藩毛利家とも関わりのある土地柄で、同地区若林には、萩市と同様に吉田松陰を祀る「松陰神社」があります。これを縁に、1992年にお互いの商店街などの交流が始まり、旧萩市と平成8（1996）年には友好都市となり、現在も毎年、世田谷区若林では「萩・世田谷幕末維新祭り」が開催されています。

前橋市（群馬県）

提携年月日 平成14（2002）年12月18日

前橋市は、群馬県の中南部に位置し、明治時代には、製糸業で栄えた群馬県の県庁所在地です。

前橋市では、萩出身で吉田松陰の妹婿でもある楫取素彦が初代群馬県令として、同市を県庁所在地として定め市勢発展の礎を築いたことや、県の教育や産業振興に力を注いだことの功績を多とされており、これを縁に旧萩市と平成14（2002）年に友好都市提携を結びました。

周南市（山口県）

提携年月日 平成15（2003）年10月22日

周南市は、山口県東南部に位置し、全国有数の石油コンビナート地帯が瀬戸内海に沿って広がる工業都市です。

周南市と旧須佐町とは、瀬戸内海側と日本海側を結ぶ主要幹線国道315号の起点・終点であることや、藩政期、須佐地域を領した萩藩永代家老の益田親施が、禁門の変の責めを負って周南市徳山で自決した歴史的なつながりがあることから交流が深まり、平成15（2003）年に友好都市提携を結びました。

鹿児島市（鹿児島県）

提携年月日 平成28（2016）年1月21日

鹿児島市は、九州の南端鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、江戸時代には薩摩・大隅・日向の三国を治めた島津氏の城下町として発展した鹿児島県の県庁所在地です。

幕末における萩（長州）藩と薩摩藩は、慶応2（1866）年に締結した薩長同盟により、互いに手を取り合って明治維新を成し遂げました。

また、平成27（2015）年7月には萩市と鹿児島市の構成資産を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。

こうした歴史的な経緯を踏まえ、薩長同盟から150年の節目となる平成28（2016）年に友好交流に関する盟約を結びました。

石巻市（宮城県）

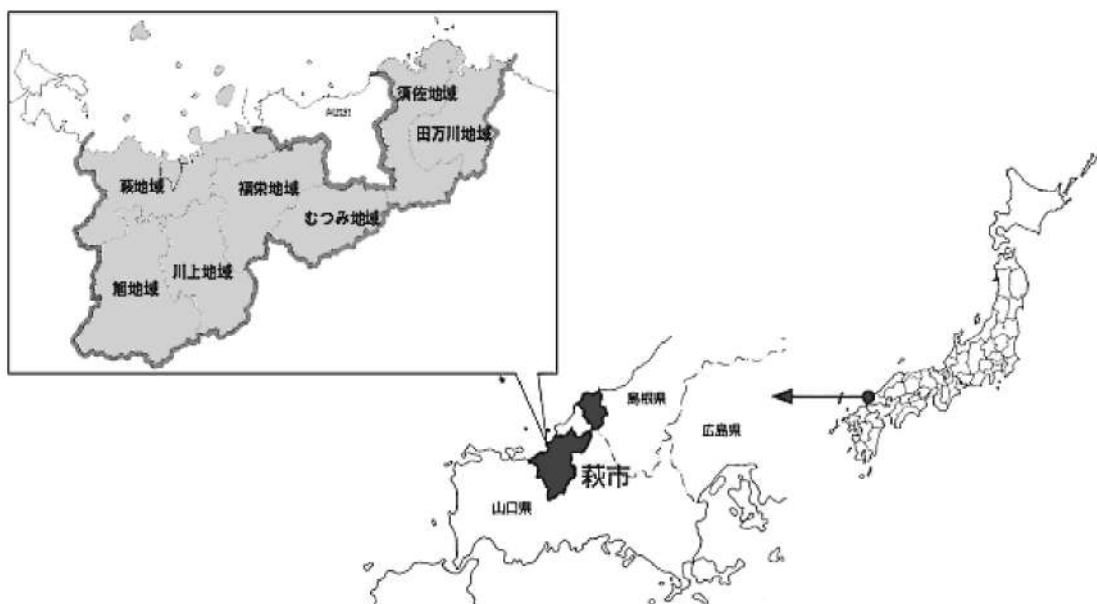
提携年月日 平成28（2016）年4月8日

石巻市は、旧北上川の河口に位置し、宮城県北東部地域を代表する風光明媚な都市です。

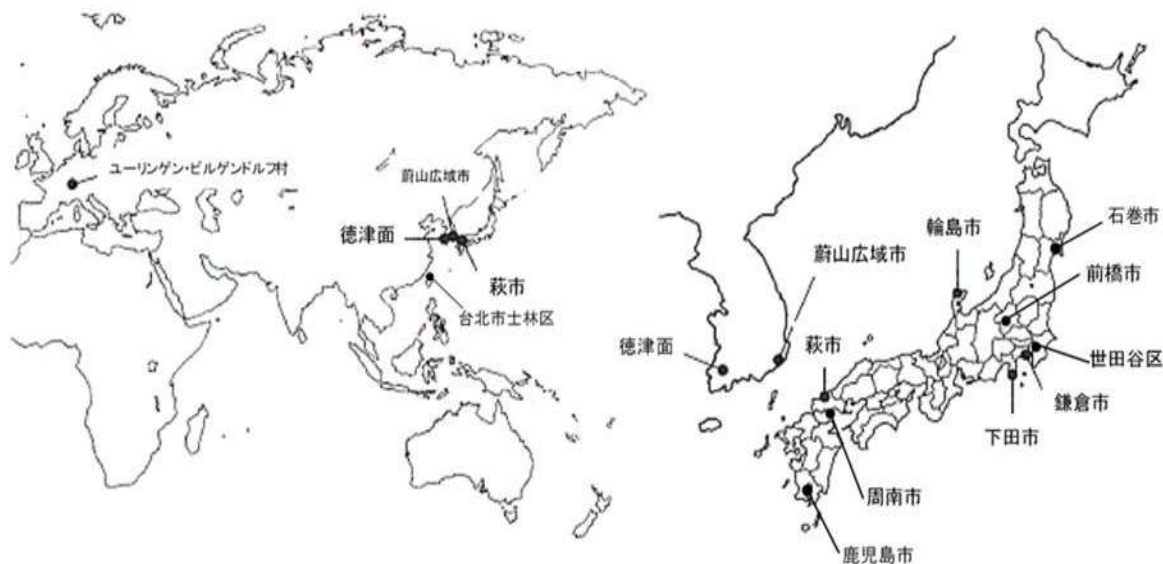
石巻市の開祖と称される萩市出身の川村孫兵衛重吉翁が、仙台藩主伊達政宗公の命を受けて、東北一の大河である北上川大改修工事を成し遂げました。

翁を縁とし、翁が成し遂げた大改修工事から400年の節目の年となる平成28年（2016）年に友好都市提携に関する協定を締結しました。

◎萩市位置図



◎萩市姉妹都市・友好都市位置図



《数字でみる萩市》

8 位置

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	下小川高森山	東経 131 ° 43 ' 39"	益田市
西端	見島西縁	東経 131 ° 07 ' 37"	日本海
南端	佐々並西鳳翻山	北緯 34 ° 12 ' 37"	山口市
北端	見島北縁	北緯 34 ° 47 ' 55"	日本海

資料:市総務課

9 面積

(単位:km²)

萩市全体	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
698.31	138.28	93.22	78.21	69.66	87.15	134.04	98.30

資料:国土地理院

(令和2年10月1日現在)

【注】萩市全体の数値は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

ただし地域については、平成17年の合併以降公表されていないため、「平成16年全国都道府県市区町村別面積調」を基に、境界修正や埋立てによる増減値を反映している。

10 主な島の面積

(単位:km²)

見島	大島	相島	櫃島	羽島	鯖島	尾島	肥島
7.76	2.99	2.37	0.83	0.27	0.24	0.22	0.19

資料:国土地理院、日本島嶼一覧・離島統計年報(財団法人日本離島センター)

(令和2年10月1日現在)

【注】面積が0.1km²以上の島を掲載している。

相島までの島は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

櫃島については、離島統計年報により、羽島以降については、日本島嶼一覧から掲載している。

11 国勢調査における人口の推移

(単位:km²,世帯,人)

	面積	世帯数	人口			1世帯 当たり人員	人口密度 (1km ² 当たり)
			男	女	総数		
昭和30年	697.48	21,161	47,598	50,146	97,744	4.62	140.1
昭和35年	697.48	21,283	44,876	48,370	93,246	4.38	133.7
昭和40年	697.50	21,216	39,645	44,501	84,146	3.97	120.6
昭和45年	697.57	21,652	36,374	41,588	77,962	3.60	111.8
昭和50年	697.62	22,191	35,171	40,131	75,302	3.39	107.9
昭和55年	697.71	23,026	35,046	39,800	74,846	3.25	107.3
昭和60年	697.73	23,004	33,814	38,934	72,748	3.16	104.3
平成2年	699.04	23,045	31,594	37,405	68,999	2.99	98.7
平成7年	698.71	23,448	29,745	35,548	65,293	2.78	93.4
平成12年	698.84	23,583	28,283	33,462	61,745	2.62	88.4
平成17年	698.86	23,093	26,545	31,445	57,990	2.51	83.0
平成22年	698.79	22,243	24,474	29,273	53,747	2.42	76.9
平成27年	698.31	21,620	22,730	26,830	49,560	2.29	71.0

資料:国勢調査、山口県統計年鑑

(各年10月1日現在)

12 住民基本台帳人口の推移

(単位:世帯,人)

区 分	平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年		令和 元年		令和 2 年	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 計	23,982	49,960	23,782	48,895	23,570	47,862	23,349	46,691	23,158	45,694
萩 小 計	18,537	38,491	18,433	37,805	18,339	37,140	18,200	36,319	18,086	35,687
川 内	7,448	15,094	7,424	14,904	7,386	14,719	7,358	14,540	7,369	14,371
椿 東	5,447	11,402	5,374	11,176	5,337	10,983	5,276	10,671	5,203	10,430
再掲小畑	1,016	2,016	1,007	1,973	989	1,920	1,004	1,883	991	1,851
再掲越ヶ浜	647	1,471	636	1,425	632	1,367	625	1,314	617	1,261
椿	1,934	4,155	1,945	4,118	1,971	4,054	1,951	3,994	1,945	3,965
山 田	1,372	2,911	1,352	2,824	1,353	2,751	1,345	2,662	1,330	2,592
再掲木間	63	130	61	121	60	113	59	109	57	104
三 見	583	1,224	579	1,190	566	1,151	561	1,109	553	1,085
大 井	938	1,990	936	1,922	922	1,863	914	1,803	909	1,759
大 島	285	723	286	702	282	695	280	668	273	640
相島・櫃島	73	164	69	155	70	155	67	142	67	140
見 島	457	828	468	814	452	769	448	730	437	705
川上小計	454	899	445	877	426	834	424	816	420	782
川 上	454	899	445	877	426	834	424	816	420	782
田万川小計	1,296	2,785	1,273	2,699	1,250	2,627	1,237	2,533	1,221	2,447
小 川	470	1,003	465	972	455	938	446	895	429	843
江 崎	826	1,782	808	1,727	795	1,689	791	1,638	792	1,604
むつみ小計	757	1,555	744	1,514	730	1,445	706	1,384	684	1,332
吉 部	466	958	458	929	452	887	437	860	425	829
高 俣	291	597	286	585	278	558	269	524	259	503
須佐小計	1,349	2,709	1,326	2,590	1,288	2,510	1,272	2,443	1,250	2,353
須 佐	1,089	2,166	1,071	2,075	1,047	2,022	1,033	1,968	1,012	1,902
弥 富	260	543	255	515	241	488	239	475	238	451
旭 小 計	750	1,667	740	1,622	735	1,591	721	1,539	717	1,493
明 木	454	997	444	963	444	951	440	932	439	906
佐々並	296	670	296	659	291	640	281	607	278	587
福栄小計	839	1,854	821	1,788	802	1,715	789	1,657	780	1,600
福 川	439	966	431	934	413	888	407	853	400	821
紫 福	400	888	390	854	389	827	382	804	380	779

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

【注】平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、人口に外国人数を含む。

13 人口動態

(単位:人,件)

年次	出生数	死亡数	乳児 (1歳未満) 死亡数	自然 増減	死産数		周産期 死亡数	婚姻 件数	離婚 件数
					自然	人工			
平成27年	257	898	-	△641	2	1	-	150	86
平成28年	262	831	1	△569	4	2	1	169	60
平成29年	228	880	-	△652	4	1	-	138	70
平成30年	195	934	-	△739	1	4	-	141	78
令和元年	174	944	-	△770	6	2	2	139	54

資料:人口動態調査

【注】外国人を含まない。

14 人口移動

(単位:人)

年次	転入				転出				社会 増減
	総数	県外	県内	職権記載	総数	県外	県内	職権消除	
平成27年	1,313	725	577	11	1,626	830	758	38	△313
平成28年	1,270	712	553	5	1,562	775	732	55	△292
平成29年	1,232	689	541	2	1,630	831	775	24	△398
平成30年	1,210	677	530	3	1,580	803	748	29	△370
令和元年	1,192	655	531	6	1,594	776	797	21	△402

資料:山口県人口移動統計調査

【注】「住民基本台帳の一部を改正する法律」が平成24年7月9日に施行されたことに伴い、転入・転出者数について外国人数を含む。

15 国籍・男女別外国人人口

(単位:人)

区 分	平成 28 年			平成 29 年			平成 30 年			令和元年			令和 2 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	411	164	247	408	153	255	421	150	271	451	156	295	408	138	270
中 国	145	40	105	116	35	81	107	33	74	108	25	83	80	17	63
韓 国	77	38	39	70	35	35	72	34	38	81	40	41	78	37	41
フィリピン	44	3	41	44	3	41	45	2	43	43	1	42	43	2	41
朝 鮮	12	7	5	12	7	5	13	7	6	12	6	6	9	5	4
ベトナム	88	49	39	89	29	60	92	28	64	106	41	65	115	38	77
アメリカ	3	2	1	5	3	2	5	3	2	8	4	4	4	3	1
タ イ	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
インドネシア	5	1	4	8	1	7	6	1	5	12	1	11	12	2	10
イギリス	3	2	1	3	2	1	3	2	1	2	1	1	3	2	1
カナダ	2	1	1	2	1	1	2	-	2	1	-	1	1	-	1
ニカラグア	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スペイン	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スウェーデン	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1
オーストラリア	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
セルビア	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
台 湾	1	-	1	3	1	2	8	3	5	10	-	10	1	-	1
ミャンマー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	3	11	2	9
ジャマイカ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
イタリア	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
ネパール	23	19	4	48	33	15	60	33	27	54	30	24	35	23	12
スリランカ	-	-	-	-	-	-	4	3	1	9	5	4	5	2	3
アイルランド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
マレーシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
トリニダード・トバゴ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1
モンゴル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
トルコ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

16 農業販売高

(単位:百万円)

年地	地域	販売高	米	野菜	果実	花き・ 花木	加工用 野菜等	林産物	畜産物	麦・豆・ 雑穀	その他
平成27年度		2,535	1,009	736	149	13	88	3	483	28	25
平成28年度		2,714	1,144	755	133	10	100	2	482	10	81
平成29年度		2,509	1,236	643	147	7	66	3	398	9	1
平成30年度		2,324	1,080	635	147	7	61	3	381	9	1
令和元年度		2,221	1,175	412	86	4	55	-	353	18	118
	萩	315	89	81	12	-	3	-	39	12	79
	川上	71	35	3	1	-	17	-	9	1	5
	田万川	338	157	2	68	-	1	-	101	2	7
	むつみ	683	333	274	-	2	27	-	39	1	7
	須佐	204	172	1	1	-	-	-	27	-	3
	旭	120	104	1	-	-	7	-	-	1	7
	福栄	490	285	50	4	2	-	-	138	1	10

資料:JA山口県萩統括本部

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と販売高は必ずしも一致しない。
販売高については、税込金額である。

17 産業（大分類）別民営事業所数及び従業者数

	事業所数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	3,180	2,479	74	168	105	153	106	95
A・B 農林漁業	88	25	1	10	20	4	11	17
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	285	191	14	14	21	17	18	10
E 製造業	267	196	10	19	10	11	13	8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	-	-	-	-	-
G 情報通信業	16	14	1	1	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	47	38	-	2	4	1	1	1
I 卸売業,小売業	847	678	14	47	17	47	23	21
J 金融業,保険業	75	67	2	1	-	3	1	1
K 不動産業,物品賃貸業	136	129	2	4	-	1	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	78	65	2	5	1	3	1	1
M 宿泊業,飲食サービス業	397	354	7	10	3	11	10	2
N 生活関連サービス業,娯楽業	254	222	4	7	4	10	4	3
O 教育,学習支援業	94	81	2	4	3	4	-	-
P 医療,福祉	267	192	6	19	8	22	10	10
Q 複合サービス事業	48	28	1	4	5	4	3	3
R サービス業 (他に分類されないもの)	278	196	8	21	9	15	11	18

(単位:人)

	従業者数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	20,394	16,311	453	981	602	751	555	741
A・B 農林漁業	1,166	184	24	178	235	56	155	334
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	1,658	1,267	58	65	46	109	70	43
E 製造業	2,234	1,728	124	130	53	87	56	56
F 電気・ガス・熱供給・水道業	120	120	-	-	-	-	-	-
G 情報通信業	121	80	2	39	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	639	581	-	5	43	1	8	1
I 卸売業,小売業	4,194	3,611	43	161	72	152	78	77
J 金融業,保険業	385	367	2	7	-	7	1	1
K 不動産業,物品賃貸業	315	302	3	8	-	2	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	390	325	48	11	1	3	1	1
M 宿泊業,飲食サービス業	2,551	2,307	36	59	14	62	65	8
N 生活関連サービス業,娯楽業	940	847	24	25	5	13	18	8
O 教育,学習支援業	434	413	2	4	3	12	-	-
P 医療,福祉	3,469	2,751	66	221	68	188	70	105
Q 複合サービス事業	528	407	2	19	34	21	16	29
R サービス業 (他に分類されないもの)	1,250	1,021	19	49	28	38	17	78

資料:平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】公務を含まない。

18 産業（大分類）、経営組織（4区分）、存続・新設・廃業（3区分）別民営事業所数

	事業所数					事業所数			
	総数	存続	新設	廃業		総数	存続	新設	廃業
総数	3,180	2,817	363	353					
A・B 農林漁業	88	81	7	8	K 不動産業,物品賃貸業	136	130	6	12
個人	-	-	-	-	個人	70	68	2	3
会社	35	32	3	2	会社	62	59	3	9
会社以外の法人	51	48	3	6	会社以外の法人	3	2	1	-
法人でない団体	2	1	1	-	法人でない団体	1	1	-	-
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	L 学術研究,専門・技術サービス業	78	62	16	12
個人	-	-	-	-	個人	39	31	8	8
会社	-	-	-	-	会社	31	26	5	4
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	8	5	3	-
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
D 建設業	285	268	17	30	M 宿泊業,飲食サービス業	397	347	50	62
個人	144	138	6	16	個人	280	248	32	46
会社	138	127	11	13	会社	112	95	17	16
会社以外の法人	3	3	-	1	会社以外の法人	2	2	-	-
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	3	2	1	-
E 製造業	267	237	30	31	N 生活関連サービス業,娯楽業	254	230	24	26
個人	141	116	25	14	個人	185	170	15	16
会社	123	118	5	15	会社	63	55	8	10
会社以外の法人	2	2	-	1	会社以外の法人	6	5	1	-
法人でない団体	1	1	-	1	法人でない団体	-	-	-	-
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	-	O 教育,学習支援業	94	78	16	8
個人	-	-	-	-	個人	65	53	12	6
会社	3	3	-	-	会社	10	9	1	-
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	17	16	1	2
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	2	-	2	-
G 情報通信業	16	12	4	2	P 医療,福祉	267	236	31	20
個人	4	1	3	-	個人	60	51	9	3
会社	11	10	1	2	会社	22	15	7	3
会社以外の法人	1	1	-	-	会社以外の法人	185	170	15	14
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	47	38	9	6	Q 複合サービス事業	48	46	2	1
個人	8	7	1	2	個人	-	-	-	-
会社	34	27	7	3	会社	23	23	-	-
会社以外の法人	5	4	1	-	会社以外の法人	25	23	2	1
法人でない団体	-	-	-	1	法人でない団体	-	-	-	-
I 卸売業,小売業	847	758	89	110	R サービス業 (他に分類されないもの)	278	255	23	16
個人	413	365	48	55	個人	18	15	3	1
会社	393	359	34	46	会社	60	48	12	2
会社以外の法人	35	28	7	7	会社以外の法人	191	184	7	10
法人でない団体	6	6	-	2	法人でない団体	9	8	1	3
J 金融業,保険業	75	36	39	9					
個人	39	6	33	2					
会社	25	19	6	4					
会社以外の法人	11	11	-	3					
法人でない団体	-	-	-	-					

資料:平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】公務を含まない。

19 従業者規模（6区分）別民営事業所数及び従業者数

	事業所数						出向・派遣 従業者のみ
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上	
総数	3,180	2,107	560	289	96	109	19
萩	2,479	1,638	450	220	68	88	15
川上	74	52	8	7	3	3	1
田万川	168	109	34	12	8	5	0
むつみ	105	71	16	11	4	3	0
須佐	153	110	22	14	3	4	0
旭	106	68	19	10	4	2	3
福栄	95	59	11	15	6	4	0

(単位:人)

	従業者数					
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上
総数	20,394	4,203	3,668	3,816	2,321	6,386
萩	16,311	3,306	2,937	2,907	1,638	5,523
川上	453	101	57	80	72	143
田万川	981	206	222	179	191	183
むつみ	602	139	115	143	98	107
須佐	751	215	147	175	67	147
旭	555	125	122	132	101	75
福栄	741	111	68	200	154	208

資料:平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】公務を含まない。

20 農家数・農家人口

(単位:戸、人)

地 域	総 農 家 数			販 売 農 家						
	計	販 売 農 家 数	自 給 的 農 家 数	専 業 農 家	兼 業 農 家		農 業 就 業 者 数			
					計	1 種	2 種	計	男	女
平成2年	5,008	4,012		710	3,302	730	2,572	5,715	2,178	3,537
萩	1,861	1,303		275	1,028	295	733	2,115	811	1,304
川上	242	178		14	164	9	155	197	61	136
田万川	633	515		107	408	79	329	699	277	422
むつみ	578	530		109	421	152	269	835	341	494
須佐	475	396		62	334	52	282	491	200	291
旭	500	446		54	392	31	361	534	177	357
福栄	719	644		89	555	112	443	844	311	533
平成7年	4,577	4,397		763	3,634	1,265	2,369	5,119	2,068	3,051
萩	1,690	1,910		275	1,635	912	723	1,837	723	1,114
川上	218	167		26	141	16	125	212	83	129
田万川	581	451		97	354	52	302	577	234	343
むつみ	544	506		124	382	123	259	781	341	440
須佐	417	355		70	285	57	228	433	188	245
旭	468	419		70	349	35	314	521	198	323
福栄	659	589		101	488	70	418	758	301	457
平成12年	4,144	3,278	866	781	2,497	383	2,114	4,545	1,930	2,615
萩	1,477	1,007	470	249	758	130	628	1,595	640	955
川上	184	144	40	30	114	8	106	173	67	106
田万川	515	393	122	90	303	44	259	499	218	281
むつみ	509	468	41	129	339	97	242	698	334	364
須佐	375	312	63	64	248	39	209	383	182	201
旭	449	391	58	82	309	17	292	474	183	291
福栄	635	563	72	137	426	48	378	723	306	417
平成17年	3,747	2,764	983	827	1,937	324	1,613	3,950	1,763	2,187
萩	1,346	802	544	252	550	92	458	1,297	558	739
川上	169	114	55	30	84	12	72	155	66	89
田万川	442	336	106	93	243	55	188	466	217	249
むつみ	446	403	43	117	286	78	208	596	289	307
須佐	346	269	77	76	193	36	157	352	167	185
旭	431	360	71	118	242	14	228	455	192	263
福栄	567	480	87	141	339	37	302	629	274	355
平成22年	3,186	2,115	1,071	837	1,278	199	1,079	2,852	1,394	1,458
萩	1,230	693	537	262	431	75	356	1,008	472	536
川上	143	78	65	27	51	5	46	87	46	41
田万川	340	217	123	94	123	25	98	312	166	146
むつみ	383	307	76	152	155	33	122	445	218	227
須佐	312	221	91	85	136	21	115	299	157	142
旭	335	271	64	107	164	7	157	294	135	159
福栄	443	328	115	110	218	33	185	407	200	207
平成27年	2,727	1,672	1,055	769	903	104	799	2,337	1,161	1,176
萩	1,098	568	530	269	299	35	264	829	388	441
川上	125	59	66	27	32	1	31	64	30	34
田万川	283	172	111	80	92	14	78	253	140	113
むつみ	302	229	73	126	103	16	87	356	183	173
須佐	264	181	83	80	101	15	86	249	135	114
旭	285	207	78	85	122	5	117	273	124	149
福栄	370	256	114	102	154	18	136	313	161	152

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

【注】 自給的農家数については、平成2年、7年調査項目なし。

販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。

自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。

農業就業者数とは、自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。

21 販売目的で栽培している果樹類の栽培農家数と栽培面積（販売農家）

(単位:a、戸)

地 域	栽培農家数	露地		施設		品目別栽培農家数														
		栽培面積	栽培面積	栽培面積	栽培面積	温州みかん	その他のかんきつ類	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうと	びわ	かき	くり	うめ	すもも	キウイフルーツ	その他の果樹
総 数	369	367	15,757	8	156	40	255	12	20	13	1	14	1	34	59	48	36	5	6	19
萩	217	217	9,654	-	-	35	186	-	3	2	-	2	-	33	32	13	13	3	1	6
川 上	24	24	629	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	1
田万川	45	45	3,391	4	137	4	14	8	9	9	1	11	-	1	8	12	2	1	3	3
むつみ	2	1	2	1	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須 佐	26	26	768	1	3	1	14	2	1	1	-	-	1	-	3	10	3	1	-	1
旭	31	31	574	-	-	-	20	2	2	1	-	1	-	-	4	9	4	-	2	5
福 栄	24	23	739	2	6	-	2	-	3	-	-	-	-	-	12	3	6	-	-	3

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

22 経営耕地面積（販売農家）

(単位:a)

地 域	経営耕地総面積	田				畑（樹園地を除く）					樹園地
		計	稲を作った田	稲以外の作物だけを作った田	何も作らなかった田	計	普通作物を作った畑	飼料用作物だけを作った畑	牧草専用地	何も作らなかった畑	
総 数	210,476	160,215	133,157	16,258	10,800	30,971	22,099	1,059	1,828	5,985	19,290
萩	56,358	29,666	25,760	2,507	1,399	14,995	10,645	215	320	3,815	11,697
川 上	4,358	3,386	3,063	242	81	304	262	-	20	22	668
田万川	25,710	18,353	15,412	1,198	1,743	3,059	983	619	710	747	4,298
むつみ	48,670	39,925	32,605	3,954	3,366	8,670	7,205	150	590	725	75
須 佐	24,629	22,648	17,681	2,947	2,020	1,085	634	54	188	209	896
旭	20,052	18,557	15,605	1,854	1,098	828	724	1	-	103	667
福 栄	30,699	27,680	23,031	3,556	1,093	2,030	1,646	20	-	364	989

資料:農林業センサス

(平成27年2月1日現在)

23 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数

(単位:人)

区分	総数	男	女	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄	産業別 分類構 成比
15歳以上人口	44,622	20,183	24,439	34,264	799	2,497	1,399	2,461	1,506	1,696	
労働力人口	25,408	13,523	11,885	19,517	454	1,396	846	1,333	856	1,006	24,410
就業者人口	24,586	12,982	11,604	18,844	438	1,363	840	1,287	835	979	
第1次産業	3,256	2,114	1,142	1,531	85	360	384	304	221	371	
A 農業,林業	2,463	1,451	1,012	861	85	304	382	241	221	369	3,256
うち農業	2,351	1,361	990	815	69	296	371	233	210	357	
B 漁業	793	663	130	670	0	56	2	63	0	2	13.3 %
第2次産業	4,591	3,147	1,444	3,539	104	276	107	263	152	150	
C 鉱業,採石業,砂利 採取業	7	7	0	5	0	0	2	0	0	0	4,591
D 建設業	2,152	1,837	315	1,623	48	116	60	141	87	77	
E 製造業	2,432	1,303	1,129	1,911	56	160	45	122	65	73	18.8 %
第3次産業	16,563	7,612	8,951	13,611	248	721	349	716	462	456	
F 電気・ガス・熱供 給・水道業	120	111	9	106	3	4	0	3	3	1	
G 情報通信業	126	83	43	103	0	10	3	7	2	1	
H 運輸業,郵便業	1,014	904	110	852	14	39	28	36	28	17	
I 卸売業,小売業	3,772	1,765	2,007	3,131	49	174	67	150	101	100	
J 金融業,保険業	426	169	257	382	3	9	1	16	7	8	
K 不動産業,物品賃 貸業	205	116	89	187	0	6	2	3	3	4	16,563
L 学術研究,専門・ 技術サービス業	343	217	126	288	4	18	3	7	13	10	
M 宿泊業,飲食サー ビス業	1,798	548	1,250	1,554	23	51	34	74	35	27	
N 生活関連サービ ス業,娯楽業	835	316	519	743	15	19	12	19	14	13	
O 教育,学習支援業	1,157	482	675	992	21	37	12	39	37	19	
P 医療,福祉	3,617	842	2,775	2,831	55	201	93	207	98	132	
Q 複合サービス業	614	384	230	451	10	35	19	36	32	31	
R サービス業(他に 分類されないもの)	1,375	861	514	1,056	27	73	40	76	41	62	
S 公務(他に分類さ れるものを除く)	1,161	814	347	935	24	45	35	43	48	31	67.9 %
T 分類不能の産業	176	109	67	163	1	6	0	4	0	2	
完全失業者	822	541	281	673	16	33	6	46	21	27	

資料:国勢調査

(平成27年10月1日現在)

【注】構成比率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

24 漁業世帯、就業者数、漁船数

(単位:経営体,世帯,人,隻)

	個人 経営体	団体 経営体	漁業 就業者数	漁船 総隻数	うち動力船			
					うち 無動力船	う ち		
						1トン 未満	1~5	5トン 以上
平成25年	562	27	902	711	7	30	376	196
平成30年	441	25	729	558	5	20	295	154

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

25 主とする漁業種類別経営体数

(単位:経営体)

	総 数	底びき網		船 び き 網	中 ・ 小 型 ま き 網	そ の 他 の 刺 網	大 型 定 置 網	小 型 定 置 網	そ の 他 の 網 漁 業	はえ縄		釣				採 貝 ・ 採 藻	そ の 他 の 漁 業	海面養殖			
		沖 合 底 び き 網	小 型 底 び き 網							近 海 ま ぐ ろ は え 縄	そ の 他 の は え 縄	沿 岸 か つ お 一 本 釣	沿 岸 い か 釣	ひ き 縄 釣	そ の 他 の 釣			ぶ り 類 養 殖	ま だ い 養 殖	ひ ら め 養 殖	そ の 他 の 魚 類 養 殖
平成25年	589	-	14	5	4	44	3	2	20	-	54	2	115	14	122	164	26	-	-	-	-
平成30年	466	-	8	6	6	48	5	4	14	-	77	3	88	53	222	174	67	1	-	-	-

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

26 魚種別漁獲量、水揚げ高

年 度 魚 種 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)
平成 27 年度	5,990	3,738,708	5,698	3,345,163	132	209,164	160	184,382
平成 28 年度	6,682	3,658,103	6,398	3,334,091	158	188,481	126	135,531
平成 29 年度	5,889	3,389,173	5,481	3,007,061	296	264,753	112	117,359
平成 30 年度	6,396	3,383,296	6,029	2,999,664	247	253,017	120	130,614
令和 元 年度	5,186	3,026,056	4,841	2,682,504	276	264,513	69	79,038
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
魚 類 計								
まぐろ類	65,938	72,040	56,406	61,891	8,956	9,986	576	162
かじき類	1,895	859	932	465	963	395	0	0
かつお類	14,492	9,221	12,655	8,513	1,785	665	52	43
さめ類	5,665	2,119	5,245	2,005	420	114	0	0
まいわし	1,110	76	1,085	74	25	2	0	0
うるめいわし	31,388	1,348	31,388	1,348	0	0	0	0
たれくちいわし	300,530	39,459	300,505	39,457	25	2	0	0
しらす	69,670	39,427	69,670	39,427	0	0	0	0
あじ類	972,717	322,504	945,011	312,192	26,871	9,652	835	660
さば類	492,962	37,156	480,501	36,712	12,450	439	11	5
さんま	0	0	0	0	0	0	0	0
ぶり類	555,945	171,423	515,835	158,804	30,836	10,236	9,274	2,383
ひらそめ	227,611	101,624	181,354	81,263	30,600	13,240	15,657	7,121
ひらめ	26,249	17,541	20,699	13,064	1,986	1,393	3,564	3,084
かれい類	5,922	4,332	5,767	4,238	155	94	0	0
にべぐち類	545	150	545	150	0	0	0	0
えそ類	106,847	20,984	106,772	20,974	75	10	0	0
はも	1,581	699	1,577	698	2	1	3	0
たちうお	48	44	48	44	0	0	0	0
ほうぼう類	19,024	13,608	18,988	13,587	36	21	0	0
えい類	1,077	123	955	105	122	18	0	0
まだい	98,897	67,056	95,210	64,433	2,364	1,651	1,322	971
くろだい	975	399	920	385	55	15	0	0
その他たい類	193,678	107,422	182,140	102,251	10,812	4,729	726	443
さわら類	243,805	139,216	236,022	133,253	6,908	5,576	875	387
しいら類	38,675	5,282	29,832	3,569	8,843	1,713	0	0
とびうお類	45,388	5,370	31,178	3,875	14,210	1,495	0	0
すずき	18,317	10,373	17,330	9,774	827	487	161	112
あまだい類	225,927	470,344	177,439	344,384	48,475	125,942	14	18
ほんふぐ	17,352	143,748	12,022	123,892	5,325	19,848	6	8
なめたふぐ	151,996	83,284	151,946	83,266	50	18	0	0
さばふぐ	12,228	6,813	11,375	6,480	853	333	0	0
その他ふぐ	7,974	2,847	7,551	2,602	388	228	35	17
あなご	15,479	11,479	12,210	9,042	3,108	2,342	161	96
しろうお	1	24	1	24	0	0	0	0

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。
金額については、税抜金額である。

26 魚種別漁獲量、水揚げ高(つづき)

年 魚 種 度 名	総 数		菘		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
金 太 郎	15,960	9,299	15,960	9,299	0	0	0	0
い さ き	140,259	116,395	131,651	107,898	6,754	7,053	1,855	1,444
き す	81	72	81	72	0	0	0	0
か ま す	27,362	10,938	27,156	10,906	206	32	0	0
い と よ り	77,864	60,025	76,929	59,381	933	644	3	0
か わ は ぎ	73,456	44,273	55,504	35,629	17,864	8,604	88	40
かさご(がら)	19,339	21,645	18,292	20,844	634	490	413	311
お こ ぜ	709	1,463	662	1,413	43	47	4	3
め じ な	3,976	1,903	3,607	1,703	352	196	18	5
め ば る	4,711	5,065	4,461	4,858	118	86	132	122
あ ん こ う	5,468	2,327	5,443	2,314	25	13	0	0
ま とう だ い	16,898	8,540	16,653	8,441	188	85	57	14
こ の し ろ	599	83	599	83	0	0	0	0
は た 類	42,121	79,738	36,671	71,722	2,735	3,621	2,716	4,396
や は で	805	611	805	611	0	0	0	0
その 他 魚 類	59,177	18,803	58,760	18,519	330	165	88	119
貝 類 計								
あ わ び 類	13,970	80,077	12,259	69,972	1,009	5,206	702	4,899
さ ぎ え	282,777	155,834	270,736	149,209	7,511	4,210	4,530	2,414
に な	1,507	1,880	1,163	1,389	243	375	101	116
と こ な つ	277	654	277	654	0	0	0	0
バ イ 貝	186,932	118,360	185,521	117,563	1,411	798	0	0
その 他 貝 類	13,757	11,369	12,699	10,380	188	281	871	708
水 産 動 物 計								
く る ま え び	9	25	9	25	0	0	0	0
その 他 え び	1,474	3,060	1,474	3,060	0	0	0	0
その 他 か に 類	238	170	67	24	141	127	30	18
す る め い か	26,911	8,952	26,276	8,759	631	191	4	2
こ う い か 類	8,868	6,563	8,558	6,349	216	145	95	69
け ん さ き い か	70,517	114,215	46,021	68,048	9,223	13,890	15,273	32,276
や り い か	14,929	24,501	5,044	6,764	3,417	3,497	6,469	14,240
その 他 い か 類	51,640	44,585	48,692	41,793	2,713	2,401	236	391
た こ 類	9,216	9,330	8,362	8,191	251	397	603	743
う に 類	17,334	136,046	17,334	136,046	0	0	0	0
な ま こ 類	19,067	15,045	16,626	12,774	1,167	1,190	1,273	1,082
海 藻 類 計								
わ か め	877	3,490	876	3,489	1	1	0	0
て ん ぐ さ 類	1,142	1,283	1,015	1,166	0	0	127	117
その 他 藻 類	3,925	1,045	3,775	917	150	128	0	0

資料:市水産課

27 観光入込客数

(単位:人)

年地	次城	総数	県外客	県内客	内宿泊客
総	数				
平成27年		5,761,744	2,731,882	3,029,862	460,639
平成28年		4,557,477	2,064,534	2,492,943	428,415
平成29年		4,773,776	2,078,890	2,694,886	445,177
平成30年		4,547,473	1,866,531	2,680,942	424,857
令和元年		4,506,575	1,879,295	2,627,280	405,409
	萩				
平成27年		4,698,193	2,431,756	2,266,437	440,969
平成28年		3,514,710	1,772,005	1,742,705	410,154
平成29年		3,764,537	1,819,166	1,945,371	430,765
平成30年		3,513,938	1,577,212	1,936,726	410,598
令和元年		3,368,474	1,568,104	1,800,370	388,656
	川上				
平成27年		188,752	23,116	165,636	2,530
平成28年		185,503	22,862	162,641	2,505
平成29年		195,154	24,630	170,524	2,795
平成30年		185,353	24,594	160,759	2,957
令和元年		196,352	25,293	171,059	4,180
	田万川				
平成27年		293,409	204,188	89,221	6,577
平成28年		258,598	178,981	79,617	5,996
平成29年		202,186	140,512	61,674	2,159
平成30年		247,680	170,257	77,423	2,896
令和元年		250,661	169,532	81,129	3,146
	むつみ				
平成27年		164,379	29,290	135,089	54
平成28年		194,512	37,713	156,799	166
平成29年		228,199	43,502	184,697	66
平成30年		234,541	42,682	191,859	105
令和元年		281,052	52,964	228,088	96
	須佐				
平成27年		84,252	30,480	53,772	7,194
平成28年		83,316	27,284	56,032	6,821
平成29年		84,427	28,565	55,862	7,442
平成30年		85,100	29,612	55,488	6,336
令和元年		130,177	38,144	69,409	6,668
	旭				
平成27年		208,324	3,578	204,746	3,315
平成28年		202,270	10,173	192,097	2,773
平成29年		190,507	9,982	180,525	1,950
平成30年		178,165	10,443	167,722	1,965
令和元年		176,197	10,803	165,394	2,663
	福栄				
平成27年		124,435	9,474	114,961	-
平成28年		118,568	15,516	103,052	-
平成29年		108,766	12,533	96,233	-
平成30年		102,696	9,218	93,478	-
令和元年		103,662	9,105	94,557	-

資料:市観光課

【注】・萩地域の観光入込客数については、集計方法が変更されたことに伴い、過年分の数値を全て変更しています。

28 県外地方別観光入込客数

(単位:人)

年地	次域	中 国	四 国	九 州 沖 縄	近 畿	中 部	関 東	そ の 他
総 数								
平成 27 年		501,754	51,675	572,023	515,829	185,258	751,870	153,474
平成 28 年		424,291	52,942	389,495	368,914	199,165	486,233	143,490
平成 29 年		478,604	76,241	357,442	408,993	193,203	441,303	123,104
平成 30 年		449,922	49,079	415,564	331,486	130,538	397,876	89,553
令和 元年		399,938	41,442	317,880	357,262	194,073	468,264	100,436
萩								
平成 27 年		255,335	51,067	539,850	510,669	184,813	746,549	143,474
平成 28 年		216,725	51,055	348,680	357,833	195,416	476,112	126,184
平成 29 年		295,001	74,134	324,311	396,949	189,613	432,113	107,045
平成 30 年		245,685	45,560	377,861	318,139	126,686	386,672	76,609
令和 元年		174,460	37,487	279,711	343,152	188,878	455,614	88,802
川 上								
平成 27 年		19,356	82	2,224	838	58	284	274
平成 28 年		19,220	63	2,266	844	63	248	158
平成 29 年		20,076	118	2,626	1,107	150	324	229
平成 30 年		19,885	106	2,629	1,130	129	329	386
令和 元年		20,222	127	2,813	1,122	147	642	220
田 万 川								
平成 27 年		176,844	121	20,889	2,241	109	3,938	46
平成 28 年		132,629	958	24,313	7,721	3,275	8,727	1,358
平成 29 年		104,953	1,232	15,109	8,327	2,979	7,195	717
平成 30 年		124,701	1,587	20,398	8,672	3,054	9,404	2,441
令和 元年		129,288	855	15,351	9,235	3,916	9,602	1,285
む つ み								
平成 27 年		26,669	84	2,330	99	93	15	0
平成 28 年		29,853	215	6,880	623	110	16	12
平成 29 年		32,192	196	8,314	638	101	39	2,022
平成 30 年		32,936	188	8,783	628	97	41	9
令和 元年		39,376	228	12,023	759	118	70	390
須 佐								
平成 27 年		21,729	208	5,714	1,719	138	826	146
平成 28 年		20,518	204	4,550	1,248	104	648	12
平成 29 年		20,967	124	4,523	1,341	150	1,172	288
平成 30 年		22,164	148	4,567	1,151	148	1,227	207
令和 元年		33,372	277	6,529	1,723	258	1,148	187
旭								
平成 27 年		1,821	113	1,016	263	47	258	60
平成 28 年		5,346	447	2,806	645	197	482	250
平成 29 年		5,415	437	2,559	631	210	460	270
平成 30 年		4,551	1,490	1,326	1,766	424	203	683
令和 元年		3,220	2,468	1,453	1,271	756	1,188	447
福 栄								
平成 27 年		-	-	-	-	-	-	9,474
平成 28 年		-	-	-	-	-	-	15,516
平成 29 年		-	-	-	-	-	-	12,533
平成 30 年		-	-	-	-	-	-	9,218
令和 元年		-	-	-	-	-	-	9,105

資料:市観光課

【注】・萩地域の観光入込客数については、集計方法が変更されたことに伴い、過年分の数値を全て変更しています。

29 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)

(単位:人,万円)

年次	事業所数	従業者数(臨時雇用者含まず)					現金給与総額
		総数	常用労働者数			個人事業主 家族従業者数	
			計	男	女		
平成26年	100	1,826	1,811	886	925	15	458,430
平成27年	103	1,697	1,671	815	856	26	427,311
平成29年 (平成28年実績)	87	1,638	1,629	809	820	9	452,676
平成30年 (平成29年実績)	89	1,694	1,687	838	849	7	487,978
令和元年 (平成30年実績)	83	1,684	1,673	858	815	11	504,970

年次	原材料 使用額等	製造品出荷額等				粗付加価値額
		総額	製造品 出荷額	加工賃 収入額	その他 収入額	
平成26年	1,098,915	2,256,985	2,136,315	81,557	39,113	1,076,648
平成27年	1,104,028	2,048,648	1,896,296	95,529	56,823	870,544
平成29年 (平成28年実績)	1,211,267	2,233,461	2,093,169	104,684	35,608	941,639
平成30年 (平成29年実績)	1,327,684	2,343,535	2,204,896	113,764	24,875	936,616
令和元年 (平成30年実績)	1,448,189	2,527,145	2,364,404	111,058	51,683	999,670

資料:山口県の工業(工業統計調査、平成28年経済センサス-活動調査(製造業)集計結果)

【注】・平成26年工業統計調査(調査日:平成26年12月31日現在)

- ・平成27年工業統計調査は、平成28年経済センサス-活動調査の実施に伴い中止である。平成27年実績について、経済センサス-活動調査の製造業に関する集計結果を掲載している。(調査日:平成28年6月1日現在)
- ・平成29年調査より、調査日を12月31日から翌年6月1日に変更していることから、調査結果について、事業所数、従業者数については調査年6月1日現在、現金給与総額、製造品出荷額などの経理事項については前年1月～12月の実績を調査している。

30 市道の状況

(単位:m、%)

区地	分域	実延長	路線数	改良済延長	舗装済延長	舗装率	自動車交通不能道延長	歩道設置道路延長	鉄道との	
									交差箇所	(内) 立体交差
総数		1,001,510	1,272	591,304	901,846	90.1	42,844	37,199	60	22
菟川	上	279,239	437	157,831	267,908	95.9	674	23,257	46	16
田万	川	69,822	46	38,568	48,740	69.8	6,555	1,548	0	0
むつ	み	122,526	116	91,868	121,671	99.3	2,225	2,860	8	5
須佐		135,677	206	83,369	131,325	96.8	3,933	6,384	0	0
旭		117,787	150	75,918	111,075	94.3	3,321	970	6	1
福栄		101,043	106	50,786	75,552	74.8	17,495	432	0	0
		175,416	211	92,964	145,575	83.0	8,641	1,748	0	0

資料:市土木課

(令和2年3月31日現在)

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも一致しない。

31 市道における橋りょうの状況

(単位:m²、m)

区地	分域	面積	橋 数 及 び 延 長							
			木 橋		永 久 橋		石橋・混合橋		合 計	
			箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
総数		45,432	11	33	737	8,394	13	64	761	8,491
菟川	上	15,363	0	0	225	2,173	10	56	235	2,229
田万	川	5,045	0	0	58	918	0	0	58	918
むつ	み	6,155	0	0	80	1,310	0	0	80	1,310
須佐		5,795	1	4	83	1,052	0	0	84	1,056
旭		3,371	0	0	73	772	0	0	73	772
福栄		5,398	8	23	124	1,228	2	5	134	1,257
		4,305	2	6	94	941	1	4	97	951

資料:市土木課

(令和2年3月31日現在)

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも合致しない。

32 都市公園

(単位:ha)

	総 数		都 市 基 幹 公 園		住 区 基 幹 公 園		特 殊 公 園		そ の 他 の 公 園			
			総 合 公 園		運 動 公 園		街 区 公 園		歴 史 公 園 ・ 墓 園		都 市 緑 地	
	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積
平成28年	14	64.65	3	44.95	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成29年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成30年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和元年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和2年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06

資料:市観光課

(各年3月31日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計
都市公園法の公園種別により記載。

33 下水道普及・水洗化等の状況

(単位:人、ha、%)

	行政人口 A	供用開始 区域内人口 B	水洗化済 人口 C	普及率 B/A×100	水洗化率 C/B×100	面積		
						計画区域 面積	整備済 面積	整備率
平成28年								
公共下水		18,651	16,599		89.0	1,189.5	589.2	49.5
特定環境保全公共		1,577	1,466		93.0	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		5,008	4,420		88.3	631.4	567.2	89.8
漁業集落排水		5,246	4,163		79.4	185.1	161.4	87.2
林業集落排水		45	36		80.0	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		635	631		99.4			
個別排水		200	182		91.0			
合併処理浄化槽		12,292	12,292		100.0			
計	50,220	43,654	39,789	86.9	91.1	2,077.4	1,389.2	66.9
平成29年								
公共下水		18,352	16,470		89.7	1,189.5	596.2	50.1
特定環境保全公共		1,537	1,436		93.4	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,961	4,390		88.5	584.1	570.5	97.7
漁業集落排水		5,129	4,341		84.6	185.1	161.4	87.2
林業集落排水		40	32		80.0	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		572	568		99.3			
個別排水		202	184		91.1			
合併処理浄化槽		12,400	12,400		100.0			
計	49,273	43,193	39,821	87.7	92.2	2,030.1	1,399.5	68.9
平成30年								
公共下水		18,864	16,913		89.7	1,152.6	600.5	52.1
特定環境保全公共		1,465	1,372		93.7	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,871	4,265		87.6	584.1	570.5	97.7
漁業集落排水		5,123	4,328		84.5	185.1	166.7	90.1
林業集落排水		39	32		82.1	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		558	556		99.6			
個別排水		193	177		91.7			
合併処理浄化槽		11,252	11,252		100.0			
計	48,234	42,365	38,895	87.8	91.8	1,993.2	1,409.1	70.7
令和元年								
公共下水		18,458	16,892		91.5	1,152.6	602.3	52.3
特定環境保全公共		1,435	1,348		93.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,730	4,200		88.8	584.1	570.5	97.7
漁業集落排水		4,936	4,331		87.7	185.1	166.7	90.1
林業集落排水		38	31		81.6	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		540	538		99.6			
個別排水		173	157		90.8			
合併処理浄化槽		10,952	10,952		100.0			
計	47,099	41,262	38,449	87.6	93.2	1,993.2	1,410.9	70.8
令和2年								
公共下水		18,538	16,745		90.3	1,152.6	607.2	52.7
特定環境保全公共		1,399	1,312		93.8	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,816	4,223		87.7	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,748	4,199		88.4	185.1	167.8	90.6
林業集落排水		38	35		92.1	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		526	524		99.6			
個別排水		165	150		90.9			
合併処理浄化槽		10,186	10,186		100.0			
計	46,015	40,416	37,374	87.8	92.5	1,988.0	1,425.3	71.7

資料:市下水道建設課

(各年3月31日現在)

【注】行政人口等は、外国人を含む。

各率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

34 水道普及状況

(単位:人,千m³,%)

地 域	総 数			上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		普及率 A/B×100	行政区域 内人口 B
	箇所数	給水人口 A	年間 配水量	箇所数	給水人口	年間 配水量	箇所数	給水人口	年間 配水量	箇所数	給水人口		
平成28年	23	45,895	7,044	1	34,790	5,500	21	11,028	1,544	1	77	91.4	50,220
平成29年	23	45,118	6,912	1	34,268	5,395	21	10,778	1,517	1	72	91.6	49,273
平成30年	2	44,952	6,755	1	44,877	6,755	-	-	-	1	75	93.2	48,234
令和元年	2	43,939	6,662	1	43,874	6,662	-	-	-	1	65	93.3	47,099
令和2年	2	43,028	6,714	1	42,958	6,714	-	-	-	1	70	93.5	46,015

資料:市上下水道局総務課

(各年3月31日現在)

【注】簡易水道事業を上水道事業に統合(平成29年4月1日)

各人口は外国人を含む。

35 農村型CATV加入件数

年 度	川 上 地 域	む つ み 地 域	旭 地 域	福 栄 地 域
	件 数	件 数	件 数	件 数
平成27年度	367	686	690	779
平成28年度	360	673	677	756
平成29年度	350	653	674	746
平成30年度	345	629	663	736
令和元年度	334	617	644	726

資料:市情報政策課

36 学校等の状況

(1) 幼保連携型認定こども園

(単位:人)

年次	園数	学級数	教育・保育職員数			職員数			学年別園児数								
			総数	本務者		兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	性別		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
				男	女					男	女						
平成27年	2	11	23	1	19	3	4	2	212	108	104	5	11	13	52	59	72
平成28年	2	11	34	1	26	7	10	2	217	110	107	2	15	17	62	60	61
平成29年	2	11	37	1	30	6	10	2	233	111	122	3	14	17	77	66	56
平成30年	2	12	37	1	27	9	10	2	228	115	113	1	16	22	43	75	71
令和元年	2	12	38	2	29	7	11	2	218	113	105	3	8	22	61	50	74

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

平成27年度より幼稚園から幼保連携型認定こども園に移行。

(2) 小学校

(単位:人)

	校数	学級数				児童数					
		総数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成27年	23	143	90	28	25	2,019	1,031	988	320	331	340
平成28年	22	145	99	21	25	2,008	1,026	982	336	324	326
平成29年	22	135	90	23	22	1,942	990	952	290	334	319
平成30年	21	127	77	27	23	1,892	960	932	288	289	337
令和元年	21	119	63	31	25	1,835	925	910	292	285	286

	児童数			教員数				職員数 (本務者のみ)	
	4学年	5学年	6学年	総数	本務者		兼務者	事務職員	
					男	女			
平成27年	346	332	350	268	101	136	31	50	26
平成28年	340	345	337	268	98	127	43	44	22
平成29年	319	339	341	253	92	124	37	47	23
平成30年	319	323	336	244	90	120	34	40	21
令和元年	336	313	323	230	76	120	34	40	20

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩光塩学院小学校(平成20年4月～)、鈴野川小学校(平成22年4月～)、弥富小学校(平成31年4月～)

※ 閉校:紫福小学校(平成28年3月末)、福川小学校(平成28年3月末)、木間小学校(平成30年3月末)

※ 開校:福栄小学校(平成28年4月～)

36 学校等の状況(つづき)

(3) 中学校

(単位:人)

	校数	学 級 数				生 徒 数					
		総 数	単 式 級	複 式 級	特別支 援学級	総 数	男	女	1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成27年	16	69	57	3	9	1,129	575	554	386	374	369
平成28年	16	72	61	1	10	1,111	557	554	349	386	376
平成29年	16	73	59	1	13	1,064	527	537	330	348	386
平成30年	15	72	58	1	13	1,014	506	508	338	326	350
令和元年	15	70	56	1	13	983	494	489	322	336	325

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼務者	事 務 員	職 員
		男	女			
平成27年	227	100	67	60	21	12
平成28年	219	103	69	47	21	12
平成29年	222	103	71	48	22	13
平成30年	213	102	66	45	25	15
令和元年	208	104	62	42	22	12

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:相島中学校(平成20年4月～平成24年3月)

※ 閉校:佐々並中学校(平成25年3月末)、木間中学校(平成30年3月末)

※ 明木中学校の校名を旭中学校に変更し(新築)、開校。(平成28年4月～)

(4) 高等学校

(単位:人)

	校 数			生 徒 数						
	総 数	本 校	分 校	総 数	男	女	本 科			専攻科
		全 日 制	全 日 制				1 学 年	2 学 年	3 学 年	
平成27年	3	3	-	1,029	497	532	341	341	347	-
平成28年	3	3	-	957	482	475	285	334	338	-
平成29年	3	3	-	941	479	462	328	280	333	-
平成30年	3	3	-	948	471	477	345	322	281	-
令和元年	3	3	-	988	480	508	326	342	320	-

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼務者	事 務 員	職 員
		男	女			
平成27年	134	65	35	34	25	13
平成28年	136	67	36	33	24	12
平成29年	131	68	32	31	23	10
平成30年	132	67	34	31	22	10
令和元年	137	68	32	37	21	9

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

36 学校等の状況(つづき)

(5) 特別支援学校

(単位:人)

	校数	学級数	在 学 者 数						教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
			総数	男	女	小学部	中学部	高等部	総数	本 務 者		兼務者	事 務 員	
										男	女			
平成27年	1	29	86	56	30	27	21	38	73	38	31	4	8	4
平成28年	1	28	85	57	28	27	21	37	73	36	34	3	8	4
平成29年	1	28	86	60	26	25	18	43	81	35	39	7	8	5
平成30年	1	30	90	58	32	25	18	47	73	39	34	10	7	4
令和元年	1	27	87	53	34	25	19	43	69	37	32	8	7	4

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

(6) 大学

(単位:人)

	校 数	学 科 数	学 生 数								専攻科・別課 及び聴講生等
			総 数	男	女	1年次	2	3	4		
平成27年	1	1	826	548	278	313	147	209	157	-	
平成28年	1	1	898	605	293	290	258	168	181	1	
平成29年	1	1	940	594	346	308	237	242	153	1	
平成30年	1	1	996	645	351	308	259	229	200	-	
令和元年	1	1	864	566	298	240	230	214	180	-	

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成27年	92	27	4	61	22	22
平成28年	88	30	4	54	20	20
平成29年	85	29	4	52	23	23
平成30年	85	27	5	53	23	23
令和元年	82	27	5	50	24	24

資料:各学校

(各年5月1日現在)

36 学校等の状況(つづき)

(7) 専修学校

(単位:人)

	校数	学科数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成27年	3	4	217	46	171	130	3	19	108	6
平成28年	3	5	265	72	193	139	5	17	117	6
平成29年	3	7	256	58	198	125	3	21	101	5
平成30年	3	7	256	49	207	138	6	20	112	5
令和元年	3	7	237	43	194	142	6	20	116	8

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩高等専修学校(平成13年4月～)

※ 開校:さくら国際言語教育学院(平成22年4月～)

(8) 各種学校

(単位:人)

	校数	課程数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成27年	2	2	110	43	67	75	7	3	65	3
平成28年	2	2	119	47	72	74	8	3	63	3
平成29年	2	2	95	34	61	74	8	3	63	3
平成30年	2	2	81	28	53	76	8	3	65	4
令和元年	2	2	71	18	53	74	8	4	62	4

資料:学校基本調査

(各年5月1日現在)

37 社会体育施設の利用状況

(単位:人)

年区	度分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年
総	数	374,463	353,009	358,114	362,665	342,491
萩市民体育館		119,373	106,945	116,739	119,119	122,077
萩市堀内体育館		4,861	4,766	5,444	7,364	6,199
萩市土原体育館		28,565	26,910	24,842	22,471	18,273
萩市木間体育館		-	-	-	228	0
萩市見島体育館		36	136	76	0	46
萩市テニスコート		10,912	10,676	8,710	9,838	8,624
土原グラウンド		6,141	6,470	5,040	7,258	3,967
土原プール		2,458	-	-	-	-
ナイター	萩東中学校	3,889	2,725	2,381	3,100	3,282
	明倫小学校	3,462	3,221	3,117	3,225	3,688
	椿東小学校	1,760	2,153	1,909	3,010	2,912
萩市川上体育館		2,471	2,769	2,489	2,336	1,901
明神島運動公園		407	30	0	0	-
萩市田万川体育館		8,214	7,427	6,602	6,585	6,030
萩市田万川グラウンド		4,781	6,176	5,235	4,927	4,690
萩市むつみB&G海洋センター体育館		10,050	7,533	6,630	6,405	5,075
萩市むつみグラウンド		6,739	4,275	3,940	4,663	4,241
萩市高俣グラウンド		25	25	25	25	-
萩市むつみB&G海洋センタープール		1,307	1,122	1,142	1,172	716
萩市弥富体育館		2,399	2,541	2,005	2,789	1,621
萩市鈴野川農林漁業者等健康増進施設		1,256	1,789	1,661	1,674	1,404
萩市須佐グラウンド		2,871	2,270	826	517	197
萩市弥富グラウンド		1,497	1,060	2,230	1,237	1,293
萩市旭農林漁業者等健康増進センター		6,951	9,753	7,741	6,567	2,959
萩市旭農林漁業者等山村広場		4,056	3,731	3,027	3,951	2,425
萩市旭農林漁業者等イベント広場		7,832	6,913	7,070	8,302	3,417
萩市福栄体育館		2,525	1,349	2,445	1,663	1,077
萩市紫福体育館		-	385	678	848	1,048
萩市福栄グラウンド		2,749	4,055	13,226	7,339	10,296
萩市紫福山村広場		1,344	1,718	1,555	1,457	1,431
萩ウェルネスパーク	萩スタジアム	19,942	20,623	19,612	20,461	23,222
	萩武道館	28,236	28,269	28,484	27,322	23,345
	弓道場	3,680	3,822	3,658	4,714	3,746
	萩スポーツ広場 一般利用者	25,315	25,788	27,032	26,902	23,629
		48,359	45,584	42,543	45,196	49,660

資料:市スポーツ振興課

38 社会教育施設及び関係団体

区 分	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年
図 書 館	3	3	3	3	3
公 民 館	16	16	16	16	16
博 物 館 ・ 美 術 館	8	7	6	6	6
ボ ー イ ス カ ウ ト 団 体 数	1	1	1	1	1
人 員	37	36	36	35	34
ガ ー ル ス カ ウ ト 団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	57	54	54	54	50
子 ど も 会 団 体 数	197	195	192	192	150
人 員	2,208	2,145	2,028	1,854	1,720
地 域 婦 人 会 団 体 数	12	12	12	12	12
人 員	793	790	747	723	723
地 域 青 年 団 団 体 数	2	2	2	2	-
人 員	18	17	16	20	-

資料：市文化・生涯学習課、萩図書館、山口県博物館協会

(各年3月31日現在)

39 保育所等の状況

(単位:人)

施設名	設置主体	施設数	保育士数	定員	年齢別入所児童数										
					総数	0歳	1	2	3	4	5	6			
平成28年	公	13	121	815	595	14	60	98	133	152	138	-			
平成29年	公	5	68	390	383	19	52	64	81	81	86	-			
平成30年	公	13	109	795	562	14	74	78	109	140	147	-			
令和元年	公	5	68	390	368	7	67	62	74	78	80	-			
令和2年	公	13	115	795	475	8	57	84	82	105	139	-			
令和2年	私	5	69	390	387	12	61	76	78	82	78	-			
令和2年	公	12	98	735	442	14	60	67	103	88	110	-			
令和2年	私	4	59	370	371	8	61	69	80	76	77	-			
令和2年	公	12	95	735	392	7	53	70	75	102	85	-			
令和2年	私	4	57	375	365	9	53	68	78	81	76	-			
越ヶ浜保育園	公	5	5	80	26	-	4	3	6	6	7	-			
越ヶ浜保育園大井分園	公	3	3	80	5	-	1	-	-	1	3	-			
樺保保育園	公	16	16	80	74	1	8	15	17	17	16	-			
三見保育園	公	4	4	30	12	1	2	2	2	1	4	-			
樺東保育園	公	21	21	130	111	3	18	21	23	25	21	-			
山田保育園	公	13	13	90	52	1	6	8	10	14	13	-			
川上保育園	公	4	4	30	8	-	1	2	-	2	3	-			
田万川保育園	公	4	4	90	21	-	1	4	3	11	2	-			
田万川保育園小川分園	公	5	5	90	11	-	2	2	1	5	1	-			
むつみ保育園	公	4	4	45	17	1	5	-	4	4	3	-			
須佐保育園	公	4	4	40	26	-	3	6	4	9	4	-			
あさひ保育園	公	4	4	60	7	-	-	3	1	2	1	-			
あさひ保育園佐々並分園	公	-	-	60	-	-	-	-	-	-	-	-			
福川保育園	公	4	4	30	14	-	2	2	4	3	3	-			
紫福保育園	公	4	4	30	8	-	-	2	-	2	4	-			
日の丸保育園	私	22	22	170	162	4	26	30	38	36	28	-			
住の江保育園	私	17	17	115	112	2	16	21	22	26	25	-			
大島保育園	私	3	3	20	13	-	-	5	2	1	5	-			
春日保育園	私	15	15	70	78	3	11	12	16	18	18	-			
市外委託保育所	私	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	-			
小野保育所	私	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-			
益田ひかり保育所	私	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-			
はあと保育園中央	私	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-			
へき地保育所	公	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
平成28年	公	4	4	30	15	-	-	3	6	4	2	-			
平成29年	公	4	4	30	16	-	-	3	2	6	5	-			
平成30年	公	4	4	30	14	-	-	3	5	1	5	-			
令和元年	公	3	3	30	10	-	-	3	4	3	-	-			
令和2年	公	3	3	30	7	-	-	2	1	2	2	-			
令和2年	公	3	3	30	7	-	-	2	1	2	2	-			
平成28年	公	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
平成29年	公	3	3	-	2	-	-	2	-	-	-	-			
平成30年	公	3	3	-	2	-	-	-	2	-	-	-			
令和元年	公	2	2	-	2	-	-	-	-	2	-	-			
令和2年	公	2	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-			
令和2年	公	2	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-			
相島季節保育所	公	2	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-			
事業所内保育所	私	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
平成28年	私	6	6	18	12	2	5	5	-	-	-	-			
平成29年	私	5	5	18	17	2	9	6	-	-	-	-			
平成30年	私	5	5	18	11	2	3	6	-	-	-	-			
令和元年	私	5	5	18	13	5	5	3	-	-	-	-			
令和2年	私	5	5	18	12	1	8	3	-	-	-	-			
くすのき保育園	私	5	5	18	12	1	8	3	-	-	-	-			

資料:市子育て支援課

(各年4月1日現在)

【注】各年毎の年齢別入所児童数の設置主体別数値については、市外委託保育所分を含む。

※ 開園:「新川保育園」と「樺東保育園」を統廃合し、新保育園となる「樺東保育園」を開園(平成27年4月から)。

くすのき保育園(平成27年4月から)、越ヶ浜保育園大井分園(平成31年4月から)。

※ 閉園:弥富保育園(平成28年3月末)、土原保育園(平成31年3月末)、大井保育園(平成31年3月末)

※ 休園:あさひ保育園佐々並分園(令和2年4月から)

40 保健福祉施設等

区 分	公 立		県 立		市 立		私 立		社会福祉人		財団・社団、 その他の法人		個 人	
	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員
総 数	52	1,146	4	65	48	1,096	147	3,018	77	1,839	70	1,144	0	0
1. 老人保健福祉施設														
養護老人ホーム	14	46			14	46	8	70	7	70	1			
老人福祉センター	1				1		1	50	1	50				
在宅介護支援センター	7				7		6		5		1			
生活支援ハウス	4	46			4	46	1	20	1	20				
2. 介護予防支援事業所	1				1									
3. 居宅サービス事業所	1				1		53	787	24	477	29	290		
訪問介護事業所							10		5		5			
訪問入浴介護事業所							1		1					
訪問リハビリテーション事業所	1				1		5				5			
訪問看護事業所							4				4			
通所介護事業所							17	594	10	375	7	199		
通所リハビリテーション事業所							4	91			4	91		
短期入所生活介護事業所							8	102	8	102				
短期入所療養介護事業所							4				4			
4. 地域密着型サービス事業所							18	304	7	119	11	185		
認知症対応型通所介護事業所							1	12			1	12		
小規模多機能型居宅介護事業所							4	99			4	99		
認知症対応型共同生活介護事業所							6	72	3	45	3	27		
地域密着型介護老人福祉施設							1	20	1	20				
地域密着型通所介護事業所							6	101	3	54	3	47		
5. 居宅介護支援事業所							16		6		10			
6. 介護保険施設	1	130			1	130	11	564	7	380	4	184		
介護老人福祉施設	1	130			1	130	7	380	7	380				
介護老人保健施設							2	90			2	90		
介護医療院							2	94			2	94		
7. 障害者福祉サービス事業所	5	110			5	110	22	393	13	253	9	140		
8. 相談支援事業所							3		2		1			
9. 障害者支援施設(施設入所支援)	1	30			1	30	1	50	1	50				
10. 保護施設							1	60	1	60				
救護施設							1	60	1	60				
11. 児童福祉施設	16	765			16	765	8	440	7	430	1	10		
福祉型児童発達支援センター							1	30	1	30				
放課後等デイサービス事業所							3	35	2	25	1	10		
保育所	12	735	-	-	12	735	4	375	4	375	-	-	-	-
へき地保育所	1	30	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-
児童厚生施設	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12. その他の保健福祉施設等	9	65	1	65	8	15	6	350	2		4	335		
隣保館	1				1									
福祉センター	1				1									
障害者就業・生活支援センター							1		1					
地域活動支援センター							1	15	1	15				
認定こども園	-	-	-	-	-	-	2	255	-	-	2	255	-	-
国民健康保険高齢者保健福祉支援センター	1				1									
保育士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	50	-	-	1	50	-	-
看護師養成施設	1	65	1	65							1	30		
准看護師養成施設							1	30						
市保健センター	5				5									
13. 1～12以外の施設	4		3		1									
健康福祉センター	1		1											
社会福祉事務所	1				1									
環境保健所	1		1											
児童相談所	1		1											

資料：市福祉部

(令和2年5月1日現在)

【注】 保育士養成施設・看護師養成施設・准看護師養成施設の各定員は、1学年定員である。

看護師養成施設(県立)の定員は、2学科分の合計である。

41 一般会計歳入決算及び予算

(単位:千円,%)

年 度 分 区 分	平成 29 年 度				平成 30 年 度				
	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率	
総 額	29,990,000	100.0	29,811,283	97.4	30,140,000	100.0	28,957,110	97.1	
自 主 財 源	市 税	5,167,911	17.2	5,318,012	99.4	5,130,471	17.0	5,309,476	99.8
	分担金及び負担金	343,335	1.2	337,191	97.6	350,303	1.2	325,040	96.4
	使用料及び手数料	533,288	1.8	542,655	104.5	551,901	1.8	534,643	98.5
	財 産 収 入	90,286	0.3	114,310	100.2	96,027	0.3	193,282	169.1
	寄 附 金	88,600	0.3	75,860	71.2	127,200	0.4	505,721	666.7
	繰 入 金	1,481,377	4.9	686,031	64.0	2,487,656	8.3	587,522	85.6
	繰 越 金	1	0.0	834,611	108.3	1	0.0	631,005	75.6
	諸 収 入	470,461	1.6	528,651	107.6	516,108	1.7	544,840	103.1
	小 計	8,175,259	27.3	8,437,321	96.2	9,259,667	30.7	8,631,529	102.3
	依 存 財 源	地 方 譲 与 税	276,080	0.9	306,094	99.6	273,160	0.9	308,262
利子割交付金		5,200	0.0	13,155	181.9	5,200	0.0	12,991	98.8
配当割交付金		18,000	0.1	24,189	148.6	13,900	0.1	18,447	76.3
株式等譲渡所得割交付金		10,700	0.0	25,693	263.6	3,800	0.0	16,727	65.1
地方消費税交付金		773,000	2.6	870,713	100.7	848,000	2.8	908,751	104.4
ゴルフ場利用税交付金		3,200	0.0	4,016	94.6	3,300	0.0	3,524	87.7
自動車取得税交付金		49,600	0.2	99,333	139.3	70,000	0.2	106,244	107.0
環境性能割交付金		-	-	-	-	-	-	-	-
地方特例交付金		13,500	0.0	16,036	109.9	16,000	0.1	18,696	116.6
地方交付税		12,470,000	41.6	12,696,749	95.5	11,580,000	38.4	12,086,761	95.2
交通安全対策特別交付金		5,800	0.0	7,115	98.8	5,800	0.0	6,812	95.7
国庫支出金		2,858,721	9.5	2,650,122	86.2	2,620,434	8.7	2,473,028	93.3
県 支 出 金		2,086,040	7.0	2,239,447	103.9	2,228,739	7.4	2,138,038	95.5
市 債		3,244,900	10.8	2,421,300	120.3	3,212,000	10.7	2,227,300	92.0
小 計	21,814,741	72.7	21,373,962	97.9	20,880,333	69.3	20,325,581	95.1	

年 度 分 区 分	令 和 元 年 度				令 和 2 年 度			
	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	
総 額	29,270,000	100.0	29,747,411	102.7	29,380,000	100.0	100.4	
自 主 財 源	市 税	5,200,500	17.8	5,227,031	98.4	5,161,397	17.6	99.2
	分担金及び負担金	287,149	1.0	279,645	86.0	257,190	0.9	89.6
	使用料及び手数料	543,274	1.9	517,088	96.7	534,003	1.8	98.3
	財 産 収 入	100,758	0.3	123,063	63.7	105,645	0.4	104.9
	寄 附 金	127,340	0.4	168,922	33.4	127,440	0.4	100.1
	繰 入 金	2,164,449	7.4	947,653	161.3	1,978,380	6.7	91.4
	繰 越 金	1	0.0	644,115	102.1	1	0.0	100.0
	諸 収 入	644,729	2.2	619,321	113.7	582,576	2.0	90.4
	小 計	9,068,200	31.0	8,526,838	98.8	8,746,632	29.8	96.5
	依 存 財 源	地 方 譲 与 税	296,800	1.0	336,885	109.3	327,300	1.1
利子割交付金		10,000	0.0	7,325	56.4	10,000	0.0	100.0
配当割交付金		18,600	0.1	21,167	114.7	15,000	0.1	80.6
株式等譲渡所得割交付金		10,000	0.0	10,820	64.7	12,000	0.1	120.0
法人事業税交付金		-	-	-	-	14,000	0.1	皆増
地方消費税交付金		876,000	3.0	859,596	94.6	1,006,000	3.4	114.8
ゴルフ場利用税交付金		2,700	0.0	3,770	107.0	3,000	0.0	111.1
自動車取得税交付金		42,000	0.2	55,916	52.6	-	-	-
環境性能割交付金		17,000	0.1	16,529	0.0	30,000	0.1	176.5
地方特例交付金		33,000	0.1	89,363	478.0	15,000	0.1	45.5
地方交付税		11,540,000	39.4	12,047,787	99.7	11,500,000	39.1	99.7
交通安全対策特別交付金		5,400	0.0	6,284	92.2	5,400	0.0	100.0
国庫支出金		2,679,711	9.2	2,629,965	106.3	2,769,699	9.4	103.4
県 支 出 金		2,405,489	8.2	2,151,266	100.6	2,332,969	7.9	97.0
市 債	2,265,100	7.7	2,983,900	134.0	2,593,000	8.8	114.5	
小 計	20,201,800	69.0	21,220,573	104.4	20,633,368	70.2	102.1	

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算

(単位:千円,%)

年度区分	平成29年度					平成30年度					
	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	
総額	29,990,000	100.0	97.0	29,180,278	98.0	30,140,000	100.0	100.5	28,312,995	97.0	
目的別内訳	議会費	242,502	0.8	99.7	231,362	97.4	214,020	0.7	88.3	203,595	88.0
	総務費	4,042,008	13.5	81.1	4,019,321	76.0	3,760,489	12.5	93.0	4,350,669	108.2
	民生費	9,728,596	32.4	108.1	9,268,367	104.3	10,012,862	33.2	102.9	9,005,024	97.2
	衛生費	2,604,137	8.7	90.0	2,368,278	92.0	2,612,034	8.7	100.3	2,369,387	100.0
	労働費	19,946	0.1	100.0	16,088	98.9	20,845	0.1	104.5	16,555	102.9
	農林水産業費	1,942,551	6.5	85.2	1,952,002	101.6	2,119,146	7.0	109.1	1,858,738	95.2
	商工費	1,203,618	4.0	100.6	1,300,662	113.2	1,566,230	5.2	130.1	1,498,230	115.2
	土木費	1,945,648	6.5	93.1	2,005,410	113.2	2,103,332	7.0	108.1	1,701,461	84.8
	消防費	1,253,348	4.2	104.5	1,164,674	101.1	1,525,681	5.1	121.7	1,395,818	119.8
	教育費	2,990,316	9.9	100.0	2,902,334	106.5	2,488,228	8.2	83.2	2,241,480	77.2
	災害復旧費	7,000	0.0	33.3	9,533	7.9	7,000	0.0	100.0	24,309	255.0
	公債費	3,960,330	13.2	100.1	3,942,247	100.5	3,660,133	12.1	92.4	3,647,729	92.5
諸支出金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-	
性	義務的経費	5,847,656	19.5	100.8	5,839,130	96.5	5,752,341	19.1	98.4	5,850,091	100.2
	人件費	4,443,329	14.8	94.6	4,311,174	91.4	4,522,964	15.0	101.8	4,309,512	100.0
	扶助費	3,960,330	13.2	100.1	3,942,247	100.5	3,660,133	12.1	92.4	3,647,729	92.5
	公債費	14,251,315	47.5	98.6	14,092,551	96.0	13,935,438	46.2	97.8	13,807,332	98.0
質	普通建設事業費	3,839,731	12.8	94.6	3,628,383	109.8	3,739,751	12.4	97.4	2,437,489	67.2
	1.補助	1,347,381	4.5	114.0	1,144,151	92.4	750,282	2.5	55.7	627,493	54.8
	2.単独	2,492,350	8.3	86.7	2,484,232	120.2	2,989,469	9.9	119.9	1,809,996	72.9
	災害復旧事業費	7,052	0.0	33.4	9,779	7.8	6,844	0.0	97.1	24,880	254.4
	1.補助	-	-	-	5,963	16.2	-	-	-	4,793	80.4
	2.単独	7,052	0.0	33.4	3,816	4.3	6,844	0.0	97.1	20,087	526.4
	受託事業費	3,000	0.0	37.5	-	-	-	-	-	-	-
	1.補助	3,000	0.0	37.5	-	-	-	-	-	-	-
	2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	県営事業負担金	246,063	0.9	82.4	98,589	43.9	251,835	0.9	102.3	136,855	138.8
小計	4,095,846	13.7	93.4	3,736,751	102.3	3,998,430	13.3	97.6	2,599,224	69.6	
内訳	物件費	3,759,253	12.5	88.0	3,649,779	90.7	3,963,217	13.1	105.4	3,617,965	99.1
	維持補修費	152,744	0.5	112.0	139,968	102.0	173,104	0.6	113.3	129,102	92.2
	補助費等	3,164,293	10.5	126.2	2,960,863	121.1	3,884,672	12.9	122.8	3,631,504	122.7
	積立金	201,088	0.7	72.5	548,647	147.7	245,110	0.8	121.9	925,932	168.8
	投資及び出資金	349,185	1.2	231.8	358,533	240.0	440,098	1.5	126.0	430,378	120.0
	貸付金	190,300	0.6	100.0	157,500	117.5	214,440	0.7	112.7	164,968	104.7
	繰出金	3,775,976	12.6	83.8	3,535,686	84.9	3,235,491	10.7	85.7	3,006,590	85.0
	予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-
小計	11,642,839	38.8	96.3	11,350,976	99.4	12,206,132	40.5	104.8	11,906,439	104.9	

資料:市財政課

42 一般会計歳出決算及び予算（つづき）

（単位：千円，％）

年度区分		令和元年度				令和2年度			
		当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率
総額		29,270,000	100.0	97.1	28,912,781	102.1	29,380,000	100.0	100.4
目的別 内訳	議会費	203,706	0.7	95.2	186,414	91.6	193,970	0.7	95.2
	総務費	4,122,031	14.1	109.6	4,225,725	97.1	4,216,317	14.3	102.3
	民生費	9,387,841	32.1	93.8	9,708,493	107.8	9,085,954	30.9	96.8
	衛生費	2,638,905	9.0	101.0	2,388,505	100.8	2,677,230	9.1	101.5
	労働費	24,250	0.1	116.3	18,465	111.5	25,729	0.1	106.1
	農林水産業費	2,168,172	7.4	102.3	1,778,756	95.7	2,148,954	7.3	99.1
	商工費	1,547,255	5.3	98.8	1,375,521	91.8	1,604,255	5.5	103.7
	土木費	1,710,037	5.8	81.3	1,566,488	92.1	1,816,906	6.2	106.2
	消防費	1,319,645	4.5	86.5	1,259,837	90.3	1,500,517	5.1	113.7
	教育費	2,677,479	9.1	107.6	2,908,109	129.7	2,803,002	9.5	104.7
	災害復旧費	7,000	0.0	100.0	98,767	406.3	7,000	0.0	100.0
	公債費	3,413,679	11.7	93.3	3,397,701	93.1	3,250,166	11.0	95.2
	諸支出金	-	-	-	-	-	-	-	-
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	
性 質	義務的経費	5,887,075	20.1	102.3	5,911,621	101.1	5,999,466	20.4	101.9
	扶助費	4,623,090	15.8	102.2	4,356,841	101.1	4,575,282	15.6	99.0
	公債費	3,413,679	11.7	93.3	3,397,702	93.1	3,250,166	11.0	95.2
	小計	13,923,844	47.6	99.9	13,666,164	99.0	13,824,914	47.0	99.3
別 内訳	普通建設事業費	2,606,180	8.9	69.7	3,141,774	128.9	2,924,855	10.0	112.2
	1.補助	969,425	3.3	129.2	910,101	145.0	1,021,613	3.5	105.4
	2.単独	1,636,755	5.6	54.8	2,231,673	123.3	1,903,242	6.5	116.3
	災害復旧事業費	6,843	0.0	100.0	99,459	399.8	6,801	0.0	99.4
	1.補助	-	-	-	56,272	1,174.0	-	-	-
	2.単独	6,843	0.0	100.0	43,187	215.0	6,801	0.0	99.4
	受託事業費	-	-	-	-	-	-	-	-
	1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-
	2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-
	費 県工事負担金	199,875	0.7	79.4	164,060	119.9	205,649	0.7	102.9
小計	2,812,898	9.6	70.4	3,405,293	131.0	3,137,305	10.7	111.5	
内 訳 他	物件費	4,334,946	14.8	109.4	3,884,315	107.4	3,975,055	13.5	91.7
	維持補修費	194,108	0.7	112.1	127,338	98.6	142,744	0.5	73.5
	補助費等	3,783,908	12.9	97.4	3,588,144	98.8	3,965,670	13.5	104.8
	積立金	216,720	0.7	88.4	575,193	62.1	245,760	0.8	113.4
	投資及び出資金	439,597	1.5	99.9	434,411	100.9	461,087	1.6	104.9
	貸付金	253,100	0.9	118.0	179,763	109.0	233,100	0.8	92.1
	繰出金	3,260,879	11.1	100.8	3,052,160	101.5	3,344,365	11.4	102.6
	予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0
小計	12,533,258	42.8	102.7	11,841,324	99.5	12,417,781	42.3	99.1	

資料：市財政課

43 特別会計当初予算及び決算

(単位:千円)

区 分	平成 29 年 度			平成 30 年 度		
	当初予算額	決 算 額		当初予算額	決 算 額	
		歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
土地取得事業特別会計	2,000	1,108	1,108	1,900	1,291	1,291
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	7,930,200	8,317,535	8,064,497	7,022,800	7,180,300	7,047,295
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	769,100	657,705	657,705	757,800	627,263	627,263
休日急患診療事業特別会計	97,400	88,376	88,376	101,100	93,694	93,694
後期高齢者医療事業特別会計	943,300	900,794	886,014	964,700	903,662	888,400
介護保険事業特別会計	6,472,100	6,299,939	6,146,528	6,485,600	6,348,486	6,165,977

区 分	令和元年度			令和2年度
	当初予算額	決 算 額		当初予算額
		歳 入	歳 出	
土地取得事業特別会計	1,900	1,106	1,106	1,400
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	7,088,700	7,022,885	6,966,248	7,007,000
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	763,200	646,103	646,103	781,400
休日急患診療事業特別会計	108,700	95,762	95,762	105,700
後期高齢者医療事業特別会計	933,900	906,187	892,467	974,400
介護保険事業特別会計	6,592,100	6,236,300	6,085,904	6,584,300

資料:市財政課

44 市税収入

(単位:千円)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総 額	5,357,665	5,348,467	5,318,012	5,309,476	5,227,031
個人市民税	1,804,001	1,830,568	1,823,698	1,786,548	1,757,678
法人市民税	296,044	294,313	291,860	300,887	268,045
固定資産税	2,427,270	2,402,786	2,392,918	2,435,544	2,413,702
軽自動車税	130,783	150,172	153,291	156,043	160,234
市たばこ税	303,292	288,765	275,875	264,857	267,739
入湯税	47,755	42,316	44,649	42,796	39,829
都市計画税	348,520	339,547	335,721	322,801	319,804

資料:市収納課

45 地方交付税

(単位:千円)

年 度	交付税 決定額	普 通 交 付 税	特 別 交 付 税	基 準 財 政 需 要 額 A	基 準 財 政 収 入 額 B	普通交付税 交付基準額 A-B	財政力指数 3ヵ年平均
平成27年度	13,968,024	12,256,585	1,711,439	17,194,069	4,937,484	12,256,585	0.320
平成28年度	13,288,559	11,622,456	1,666,103	16,580,958	4,944,863	11,636,095	0.320
平成29年度	12,696,749	11,179,786	1,516,963	16,082,782	4,890,309	11,192,473	0.319
平成30年度	12,086,761	10,582,927	1,503,834	15,582,104	4,999,177	10,582,927	0.321
令和元年度	12,047,787	10,540,006	1,507,781	15,499,488	4,945,831	10,553,657	0.321

資料:市財政課

46 市債年度末現在高

(単位:千円)

区	分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総	額	42,922,594	41,240,847	31,306,097	25,623,407	25,340,099
一	般 会 計	29,593,837	27,966,411	26,678,193	25,447,389	25,190,053
総	務 債	1,869,084	1,808,936	1,422,849	1,119,761	964,833
民	生 債	553,311	451,457	1,045,647	1,316,704	1,908,201
衛	生 債	1,798,005	1,849,903	1,685,774	1,501,317	1,337,453
農	林 水 産 業 債	1,127,313	1,000,734	861,297	761,202	686,881
商	工 債	73,291	79,560	166,529	167,103	154,008
土	木 債	4,378,399	4,100,937	3,890,674	3,459,586	2,967,792
消	防 債	651,445	665,577	578,646	482,862	417,645
教	育 債	4,646,490	4,457,988	4,565,214	4,248,250	4,395,464
辺	地 債	795,877	693,265	768,835	682,151	576,694
過	疎 債	3,335,799	3,249,543	3,053,816	3,413,660	3,905,254
災	害 復 旧 債	1,322,418	1,270,258	1,121,525	942,318	825,399
そ	の 他	9,042,405	8,338,253	7,517,387	7,352,475	7,050,429
特	別 会 計	13,328,757	13,274,436	4,627,904	176,018	150,046
	国民健康保険事業(直診勘定)債	225,848	252,674	213,187	176,018	150,046
	簡易水道事業債	1,543,724	1,809,862	-	-	-
	公共下水道事業債	6,522,489	6,389,212	-	-	-
	特定環境保全公共下水道事業債	284,770	263,060	-	-	-
	農業集落排水事業債	2,818,820	2,671,341	2,556,730	-	-
	漁業集落排水事業債	1,802,199	1,767,898	1,748,377	-	-
	林業集落排水事業債	6,934	6,517	6,093	-	-
	特定地域生活排水事業債	80,479	72,887	65,081	-	-
	個別排水事業債	43,494	40,985	38,436	-	-

資料:市財政課

47 萩市水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成27年度	735,162	669,965	96,249	274,935
平成28年度	782,812	703,385	293,609	459,317
平成29年度	1,157,036	1,017,922	296,807	500,844
平成30年度	1,124,243	1,071,743	366,230	637,223
令和元年度	1,091,994	1,057,059	368,478	620,127

資料:市上下水道局総務課

【注】簡易水道事業を上水道事業に統合(平成29年4月1日)

48 萩市下水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成29年度	1,036,306	1,036,306	539,415	877,854
平成30年度	2,056,887	2,056,887	1,224,484	1,732,769
令和元年度	1,992,296	1,992,296	1,300,607	1,801,293

資料:市上下水道局総務課

【注】公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業に地方公営企業法を適用(平成29年4月1日)

【注】農・漁・林業集落排水事業、特定地域生活排水事業及び個別排水事業に地方公営企業法を適用(平成30年4月1日)

49 萩市病院事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成27年度	2,687,094	2,821,475	197,242	451,331
平成28年度	2,595,424	2,735,663	216,419	467,289
平成29年度	2,562,295	2,683,533	180,385	386,116
平成30年度	2,497,750	2,665,104	193,794	380,221
令和元年度	2,519,815	2,687,737	214,039	376,216

資料:市民病院事務部

50 ふるさと寄付の状況

(単位:件,円)

年 度	件 数	金 額
平成27年度	12,128	137,985,885
平成28年度	7,181	90,815,100
平成29年度	4,374	68,049,889
平成30年度	3,402	88,558,233
令和元年度	4,549	112,162,000

資料:市産業戦略室

《協定締結一覧》

51 包括連携協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	萩市と萩山口信用金庫との地方創生に係る包括連携に関する協定	萩山口信用金庫	平成28年6月28日
2	株式会社レノファ山口、イオングループ及びホームタウン自治体との「オール山口 Jリーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」に関する協定	株式会社 レノファ山口 イオングループ 山口県及び県内市町	平成29年5月13日
3	萩市と至誠館大学との包括的連携・協力に関する協定	至誠館大学	平成29年9月29日
4	国立大学法人山口大学と萩市との包括的連携・協力に関する協定	国立大学法人山口大学	平成30年1月24日
5	萩市、株式会社山口銀行及び株式会社YMFG ZONEプランニングとの地方創生に係る包括連携に関する協定	株式会社 山口銀行 株式会社 YMFG ZONEプランニング	平成30年1月24日
6	萩市と日本郵便株式会社萩市内の郵便局及び山口中央郵便局との地域活性化包括連携協定	日本郵便株式会社	平成30年3月28日
7	萩市と生活協同組合コープやまぐちとの地域活性化包括連携に係る協定	生活協同組合コープやまぐち	令和2年11月19日

資料：市企画政策課

52 その他の連携協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定	全国健康保険協会山口支部	平成30年2月1日
2	萩市・公益財団法人さわやか福祉財団包括連携協定	公益財団法人さわやか福祉財団	令和元年10月7日
3	萩市における包括的連携・協力に関する協定書	株式会社セールスフォース・ドットコム 株式会社PHONE APPLI	令和元年10月29日
4	地域おこし・人材育成に関する研究開発連携協力協定	学校法人慶應義塾 慶応義塾大学 総合政策学部鈴木寛研究会	令和2年7月4日

資料：市企画政策課

53 災害時応援協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	災害時における相互応援に関する協定	鎌倉市(神奈川県)	平成7年8月30日
2	災害時における相互応援に関する協定	下田市(静岡県)	平成7年11月27日
3	山口県自治体病院開設者協議会災害初動時相互応援に関する協定	岩国市、山陽小野田市、下関市、周南市、周防大島町、光市、美祢市(山口県)	平成8年7月17日

資料：市防災危機管理課、市消防総務課

53 災害時応援協定(つづき)

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
4	日本水道協会山口県支部相互応援対策要綱	日本水道協会山口県支部会員	平成13年4月1日
5	ガス漏れ事故等の防止対策に係る申し合わせ	(社)山口県LPガス協会萩支部	平成17年3月6日
6	萩海上保安署と萩市消防本部との船舶火災等に関する業務協定	萩海上保安署	平成17年3月6日
7	災害情報に関する放送の実施協定	株式会社エフエム萩	平成17年4月1日
8	山口県消防防災ヘリコプター応援協定	山口県、山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
9	山口県内広域消防相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
10	阿武川ダム放流警報設備を利用した災害情報等の伝達提供に関する協定	阿武川ダム管理事務所	平成18年3月10日
11	フラワー都市交流連絡協議会災害時相互応援に関する協定	フラワー都市交流連絡協議会加入自治体 中富良野町(北海道)、久留米市(福岡県)、長井市(山形県)、砺波市(富山県)、宝塚市(兵庫県)、下田市(静岡県)、和泊町(鹿児島県)、大野町(岐阜県)	平成18年10月15日
12	災害時における災害救助物資確保に関する協定	エディオン萩店	平成19年9月6日
13	災害時における萩市と萩市内の郵便局の相互協力に関する覚書	日本郵便株式会社萩郵便局	平成19年10月1日
14	災害時における飲料供給に関する協定	サントリーフーズ株式会社	平成19年10月3日
15	災害時における飲料供給に関する協定	コーラウェストジャパン株式会社代理店 田村商事株式会社	平成19年10月3日
16	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ジュンテンドー	平成19年10月19日
17	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社丸久萩店	平成19年11月13日
18	災害時における飲料製品提供に関する協定	山口ヤクルト販売株式会社	平成20年2月1日
19	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ホームセンターナフコ南萩店	平成20年3月25日
20	萩市、益田市、津和野町及び益田地区広域市町村圏事務組合広域消防相互応援協定	益田市、津和野町、益田地区広域市町村圏事務組合(島根県)	平成20年4月15日
21	浜田市・益田市・長門市・萩市災害時の相互応援に関する協定	浜田市、益田市(島根県)、長門市(山口県)	平成21年8月19日
22	大規模災害時における応急対策業務の協力に関する協定	萩市建設業協会	平成21年11月25日
23	萩市消防本部地域における医療救護活動に関する協定	医療法人医誠会都志見病院	平成22年10月1日

資料：市防災危機管理課、市消防総務課

53 災害時応援協定（つづき）

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
24	萩市とマックスバリュ西日本株式会社との地域貢献連携協定	マックスバリュ西日本(株)	平成23年8月2日
25	山口県及び市町相互間の災害時応援協定	山口県、山口県内自治体	平成24年1月12日
26	山口県萩市と茨城県銚田市との間における相互応援に関する協定	銚田市(茨城県)	平成24年3月15日
27	災害時における情報交換に関する協定	国土交通省中国地方整備局	平成24年4月16日
28	災害時における物資供給に関する協定	NPO法人コメリ災害対策センター	平成24年4月19日
29	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	篠山市(兵庫県)	平成24年6月6日
30	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	輪島市(石川県)	平成24年11月22日
31	大規模災害時における萩市が管理する施設の警察派遣部隊の利用に関する協定	萩警察署	平成25年2月14日
32	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	尾張旭市(愛知県)	平成25年7月25日
33	特設公衆電話の設置・利用に関する協定	西日本電信電話株式会社	平成25年8月12日
34	災害時における行政書士業務の支援活動に関する協定	山口県行政書士会	平成25年12月25日
35	災害時における災害救助物資確保に関する協定	生活協同組合コープやまぐち	平成26年7月4日
36	災害時における物資の供給に関する協定	山口県LPガス協会萩支部	平成26年11月10日
37	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成27年1月15日
38	大規模災害時相互応援協定	石巻市(宮城県)	平成28年4月8日
39	災害時等の消防活動に必要な燃料の供給等に関する協定	山口県石油協同組合萩支部	平成28年7月1日
40	災害時における施設利用及び備蓄品の提供等に関する協定	萩・長門清掃一部事務組合、株式会社はないろ、長門市(山口県)	平成28年11月7日
41	アマチュア無線による災害時応援協定	JARLアマチュア無線萩クラブ	平成29年3月10日
42	災害時における支援協力に関する協定	山口県土地家屋調査士会	平成29年5月17日
43	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤひやこ店	平成30年7月17日
44	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ江崎店	平成30年7月17日
45	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ須佐店	平成30年7月17日

資料：市防災危機管理課、市消防総務課

53 災害時応援協定（つづき）

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
46	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ菊ヶ浜店	平成30年7月17日
47	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	津和野町(島根県)	平成31年1月28日
48	災害情報に関する放送の実施協定	萩テレビ株式会社	令和2年2月21日
49	災害時における連絡体制および協力体制に関する取扱い	中国電力ネットワーク株式会社 萩ネットワークセンター	令和2年6月18日
50	災害時におけるストーマ装具等の供給に関する協定	有限会社ひまわり	令和2年7月1日
51	防災活動への協力に関する協定	王子コンテナ株式会社防府工場	令和2年10月15日
52	災害時等における災害用トイレ等の供給に関する協定	株式会社ケンユウ	令和2年10月30日

資料：市防災危機管理課、市消防総務課

《萩市のあゆみ》

54 萩市のあゆみ

- 平成 17. 3 新「萩市」が誕生
野村興児萩市長が就任
萩市民病院東館完成
福川汚水処理場完成
老人福祉施設「中津江・福祉複合施設なごみ」完成
知的障害者福祉施設「さんみ苑グループホーム」完成
- 4 「萩温泉郷」スタート
萩図書館・椿西小学校文部科学大臣表彰受賞
- 6 萩国際大学民事再生手続き開始
- 8 萩探訪ツアーを実施
- 10 全国史跡整備市町村協議会開催
ボランティアメッセ 2005 開催
日仏景観会議「萩会議」開催
- 11 新「萩市」誕生記念式典開催、市章決定
萩ものしり博士検定実施
- 平成 18. 2 藍場川が「全国疏水 100 選」に選定
- 3 田万川総合事務所新庁舎完成
旧萩藩校明倫館南門保存修理事業完了
椿西小学校新校舎完成
田万川農産物加工施設完成
むつみ大根洗浄選別施設完成
東京、大阪、福岡で「まちづくり推進懇話会」を開催
- 4 松陰誕生地広場の整備完了
ワンコイントラスト運動で井上勝旧宅門の修復完了
萩商工高校が開校
市議会議員選挙で 30 人の議員決定
- 5 菊ヶ浜が「快水浴場 100 選」に選定
玉江浦・倉江地区、漁業集落道・緑地広場等を整備
大型竹炭製造施設（高俣）が完成
- 7 長州ファイブジュニア（中学生 5 人）をイギリス語学研修へ派遣
相島で証明書発行業務を開始
- 8 小泉首相が萩市を訪問
萩市が平和都市宣言
萩博物館の入館者 20 万人達成
- 10 「御成道・たまち駐車場」がオープン
主要県道「萩・川上線」が完成
指月公園が「日本の歴史公園 100 選」に選定
- 11 「国民文化祭山口 2006」開催
- 平成 18. 11 新「萩市」の市民憲章、市の木・花・果樹・生物制定
- 平成 19. 1 「東京の長州ファイブを訪ねる旅」に市民号を派遣（32 人）
- 2 世界遺産萩シンポジウム開催
福栄地域の産廃処分場建設反対総決起大会開催
- 3 萩市が「美しい日本の歴史的風土 100 選」に選定
育英小学校が完成
国道 262 号萩バイパスが開通
市消防署佐々並分遣所完成
- 4 萩国際大学が山口福祉文化大学へ改称
ライフデザイン学部開設
- 5 上津江水源地区内に上水道除マンガン施設完成
- 7 構造改革特区「萩市地域生活推進小規模多機能サービス特区」が内閣府から認定
- 8 萩八景遊覧船の発着場完成
萩博物館の入館者 30 万人達成
松下村塾開塾 150 年記念
- 9 萩往還が「日本風景街道」に登録
- 10 萩ウェルネスパークに大型複合遊具広場完成
- 12 「萩市景観計画」を策定し、景観条例を施行
- 平成 20. 2 国道 191 号萩・三隅道路（三見明石～三隅間 7.1km）開通（県内初の山陰自動車道として供用開始
主要地方道萩三隅線（2.3km）開通
- 3 市営住宅無田ヶ原口団地 B 棟、無田ヶ原口福祉複合施設おとずれが完成
萩市民号「楯取翁・山県公の偉業をたどる市民号」に派遣（47 人）
- 4 萩第二リサイクルセンター（エコプラザ・萩）供用開始
萩市民病院結核病床（15 床）を廃止
- 6 韓国の姉妹都市蔚山広域市が提携 40 年を記念して萩市に親睦訪問
三明戸湧水と阿字雄の滝（大井地区）が「平成の名水百選」に選定
- 7 萩市水道水源保護条例を施行
- 8 山口県立萩美術館・浦上記念館の入館者 100 万人達成
明治維新 140 年記念事業開催

54 萩市のあゆみ

- 平成 20. 9 文化庁が「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産国内暫定一覧表への掲載を発表
(萩市構成資産;萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、松下村塾)
- 10 萩市屋外広告物等に関する条例を施行
- 11 県内初の平和市長会議に加盟
- 12 世界遺産条約関係省庁連絡会議で世界文化遺産に政府が推薦する「暫定リスト」に正式に記載
- 平成 21. 1 萩市が「歴史的風致維持向上計画」第 1 号認定(全国で金沢市・高山市など 5 市が第 1 号認定)
文化芸術創造都市部門において文化庁長官表彰
- 3 萩市市民活動センター「結」オープン
萩市東農業委員会と萩市西農業委員会を統合し、「萩市農業委員会」を設置
- 4 中央公園供用開始
「柑きつ研修施設」開設
浜崎地区街なみ環境整備事業が完了
- 5 国の重要文化財「大照院鐘楼門」保存修理工事完了(建立後 260 年で初の大改修)
- 7 「集中豪雨」市内全域に多大な被害(7 月観測史上、記録的雨量)
江崎地区など萩市で初めての海面の潮位が急激に変化する「副振動」による被害発生
田町商店街が経済産業大臣表彰受賞(新・がんばる商店街 77 選)
- 8 萩博物館の入館者 50 万人達成
- 9 伊藤博文公没後 100 年記念事業として記念シンポジウム開催
- 10 「世界遺産登録推進萩市民会議」設立
吉田松陰先生 150 年祭記念式典開催、「至誠館」オープン
- 11 姉妹都市提携 30 年を記念し、鎌倉市に市民号を派遣(41 名)
- 平成 22. 3 萩市制施行 5 周年記念式典
萩市民の歌「萩のよろこび」制定
萩有料道路無料化
三見浄化センター完成
唐樋札場跡(全国で最大規模の高札場)復元
- 4 新清掃工場の整備にむけ、「萩・長門清掃一部事務組合」設立
萩・三隅道路道の駅「萩・さんさん三見」オープン
- 5 見島診療所竣工

- 平成 22. 6 萩市ふるさとツーリズム推進協議会設立
萩市観光戦略 5 か年計画を策定
- 8 姉妹都市提携 20 年を記念し、輪島市に市民号を派遣(37 人)
- 9 県立萩美術館・浦上記念館に「陶芸館」オープン
姉妹都市大韓民国蔚山広域市に市民号を派遣(71 人)
- 10 道の駅「萩往還」リニューアルオープン
晋作広場に高杉晋作像建立
- 11 萩・長門峡観光遊覧船運航開始
「全国伝統的工芸品フェスタ in 萩」開催
- 12 国史跡萩城跡「時打矢倉跡」石垣保存修理工事完成
- 平成 23. 1 新図書館開館に伴い、昭和 49 年から市民に愛されてきた萩図書館が閉館
地域情報通信基盤(地上デジタル放送・ブロードバンド化・携帯電話不感エリアへの対応)を整備
小郡萩道路・秋吉台 I C 開通(秋吉台 I C ~ 十文字 I C 間 2.3 km)
- 2 「唐樋札場跡」国史跡萩往還に追加指定
道の駅「萩しーまーと」が地産地消優良活動表彰で農林水産大臣賞(交流促進部門)受賞
(山口県初、農林水産大臣賞は水産関係全国初)
- 3 3.11 東日本大震災発生に伴う復興支援のため「東日本地震災害を救援する萩市の会」を設立し、支援開始
見島ふれあい交流センター完成
大島小学校・大島中学校が完成
新萩図書館・児童館「萩あいぶらり」開館
定住自立圏構想「中心市宣言」を行う
重要文化財大照院保存会設立
萩城跡外堀保存整備が完工
- 5 小郡萩道路・秋吉台 I C ~ 絵堂 I C 間 12.9 km 開通
- 6 萩往還沿いの宿場町・佐々並市が国の重要伝統的建物群保存地区に選定(4 地区目指定により京都市と並び全国最多)
- 7 窓口業務のワンストップサービス実現のため市民総合窓口開設
- 9 「萩・三隅道路」全線開通

54 萩市のあゆみ

- 平成 23. 10 第 66 回国民体育大会・第 11 回全国障害者スポーツ大会が開催（萩市では、軟式野球・柔道・卓球・カヌーの正式競技 4 種目とスポーツ行事のグラウンドゴルフを開催）と、山口大会の、バレーボール・卓球バレー（オープン競技）開催
萩循環まあるバス、バスでは全国初の磁気ループを導入
視覚障害者誘導用道路横断帯（エスコートゾーン）を北浦地域で初めて設置
藤田伝三郎翁生誕 170 年を記念し、弘前市など萩ゆかりの地に市民号を派遣（55 人）
- 11 田万川温泉「憩いの湯」新泉源から温泉供給をスタート
萩セミナーハウスオープン
- 12 阿武町と定住自立圏形成協定を締結
- 平成 24. 2 第 22 回全国椿サミット萩大会開催
- 5 むつみ中学校が「全日本学校関係緑化コンクール」（国土緑化推進機構主催）で、日本一に該当する特選の農林水産大臣賞を受賞
- 9 「大板山たたら製鉄遺跡」国の指定史跡に指定
- 10 萩市空き家等の適正管理に関する条例施行
萩市花と緑のまちづくり条例施行
前橋市・萩市友好都市提携 10 周年、楢取素彦没後 100 年を記念し、市民号を派遣（40 人）
下関市と広域連携事業協定を締結
- 11 全国農林水産物直売サミット開催
- 12 人間国宝（国指定重要無形文化財萩焼保持者）で、萩市名誉市民の陶芸家・三輪壽雪さん 102 歳で逝去
- 平成 25. 2 福祉複合施設つばきが完成
- 3 中央公園にプレーパーク完成
消防救急デジタル無線消防本部基地局と 4ヶ所の中継局を整備
佐々並中学校閉校、66 年の歴史に幕
- 4 大島・萩間のフェリー「はぎおおしま」就航
陶芸の村公園の交流広場、グラウンド・ゴルフ専用コースオープン
萩市消費生活センターマスコットキャラクター「萩にゃん」誕生
- 5 萩ふるさと大使に 20 人を委嘱
長州ファイブ密航留学 150 年記念事業
萩市ふるさとツーリズム推進協議会による初の農山漁村民泊受入

- 平成 25. 6 奇兵隊結成 150 年記念事業
女台場築造 150 年記念事業
- 7 長州ファイブ密航留学 150 年を記念し、英国に市民号を派遣（35 人）
- 8 7. 28 未曾有の豪雨災害により、1000 世帯以上の住宅被害、激甚災害の指定を受ける
- 9 7. 28 豪雨災害の復旧・復興のため災害復興局を新設
萩が舞台のドラマ「はじまりの歌」が放映
9. 17 萩反射炉など 8 県 11 市の 28 資産で構成する「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を世界遺産の推薦に決定
- 10 休日急患診療センターが診療開始
地域の医療連携の拠点施設「萩市地域医療連携支援センター」完成
- 12 平成 27 年NHK大河ドラマに「花燃ゆ」放送決定
- 平成 26. 2 第 1 回萩・幕末維新検定を実施
公共施設や集会所に津波避難の目安となる海拔表示シートを掲示
- 3 明倫小学校新校舎完成
むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」オープン
3 月定例議会で、7 月 28 日を「萩市民防災の日」に制定
- 4 小郡萩道路「絵堂～萩間」事業化決定
市職員による「萩市サル捕獲隊」を結成
山口福祉文化大学が「至誠館大学」に改称
- 6 川上にトーフレ新工場が開所
- 7 「楢取素彦伝」前橋市と共同で出版
萩博物館の入館者 100 万人達成
- 8 萩・明治維新 150 年記念事業として「白河市」へ市民号を派遣（39 人）
幕末歴史資料コレクター小川忠文さん幕末歴史コレクション 3, 247 点を萩市に寄付
- 10 ヨルダン国サルト市で市長が「萩まちじゅう博物館」を紹介
ジオパーク推進室を設置
- 11 萩博物館と萩まちじゅう博物館が開館 10 周年
- 12 史跡萩城跡本丸門跡石垣の保存修理
- 平成 27. 1 大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始、「文と萩物語 花燃ゆ 大河ドラマ館」オープン
- 2 「萩シーマート」が全国モデル道の駅に選定
- 3 萩市合併 10 周年

54 萩市のあゆみ

- 平成 27. 3 「旧明倫小学校」と「弥富猿屋の柱状節理（猿屋の滝）」が市指定文化財に指定
弥富保育園閉園
須佐保育園新園舎完成
萩・長門清掃工場「はなもゆ」竣工
- 4 新川保育園と椿東保育園を統合し、新保育園「椿東保育園」開園
山陰道（益田市～萩市）3 区間が優先整備区間に選定
地域移住サポーターの設置
県内 5 市（下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市、萩市）と環境行政広域連携に関する協定締結
須佐歴史民俗史料館「みこと館」リニューアルオープン
- 5 明治維新 150 年記念事業・下田市姉妹都市提携 40 年を記念して市民号を派遣（35 人）
- 7 「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の 5 つの資産が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界遺産に登録
萩市小川交流センター「みのり」竣工
- 8 世界スカウトジャンボリーが山口県で開催、約 50 カ国の約 1,400 人のスカウトが来萩
初めての国際交流員が着任
- 9 見島小学校・中学校の新校舎が完成
地域おこし協力隊が活動スタート
- 10 ねんりんピックおいでませ！山口 2015 萩でマラソン交流大会を開催
阿武川ダム完成 40 周年記念事業実施
萩市世界遺産活用推進協議会を設立
萩市人口ビジョン・萩市総合戦略を策定
- 11 被災した須佐歴史民俗資料館の別館「益田館」が再開館
- 平成 28. 1 薩長同盟締結から 150 年を記念し、鹿児島市と友好都市の盟約を締結
「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）」がオープン
- 3 東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が完成
大井小・中学校屋内運動場が完成
- 4 紫福小学校と福川小学校を統合し、福栄小学校（新築）を開校

- 平成 28. 4 明木中学校の校名を旭中学校に変更し（新築）、開校
新しい明木図書館が開館
川村孫兵衛重吉の北上川改修から 400 年を記念し、石巻市と友好都市の協定を締結
- 5 フラワー都市交流連絡協議会総会を開催
山口県総合防災訓練を陶芸の村公園などで開催
- 6 萩山口信用金庫と「地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結
- 7 陶芸の村公園に遊具施設がオープン
台湾台北市士林区から友好交流訪問団が来萩
- 8 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を中央公園で開催
- 10 田万川診療所が開所
楯取道明没後 120 年を機に、台北市士林区と友好交流協力に関する覚書を締結
井上勝志気像が完成
映画「八重子のハミング」上映開始
- 11 まあーるバス累計利用者が 400 万人達成
- 12 2020 年東京オリンピック・パラリンピック英国のホストタウンに登録決定
萩山口信用金庫「萩市創業チャレンジ応援助成金」第一号の交付
- 平成 29. 1 大型定置網漁船「第一新名島丸」竣工
萩図書館の入館者 200 万人達成
- 2 「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）」閉館
料理レシプサービス「クックパッド」に公式キッチンを開設
- 3 「萩・明倫学舎」オープン
東部地域定住促進住宅「うみかぜ田万川住宅」が完成
萩市高校生女子寮が竣工
展示休憩施設「大板山たたら館」が完成
野村興児萩市長が退任
藤道健二萩市長が就任
山陰道益田～萩間で初の事業化（木与防災事業）
レノファ山口のホームタウンに決定
- 4 佐々並市伝建地区 旧小林家住宅がオープン
- 6 萩・明倫学舎の入館者 10 万人達成

54 萩市のあゆみ

- 平成 29. 6 J R 西日本の豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS (トワイライト エクスプレス) 瑞風」が運行開始し、萩市で県内最初の停車
- 7 「萩フロンティア大使」に 2 人を委嘱
- 8 新観光列車「〇〇(まるまる)のはなし」が運行開始
ポール・マデン駐日英国大使が特別記念講演
- 9 「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」開催 (～12 月)
萩版 DMO マネジメント責任者が決定
萩市と至誠館大学が大学包括的連携・協力に関する協定を締結
- 10 子育て世代包括支援センター HAGU がオープン
萩・明治維新 150 年祭薩長「志」シンポジウムを開催
萩の博物館 (田中博物館) の開設から 80 周年
- 11 国指定重要文化財大照院本堂等保存修理が完了
厚生労働省「第 6 回健康寿命をのばそう! アワード」で、優良賞を受賞
英国カヌー選手が阿武川特設カヌー競技場で自主トレーニングのため来萩
友好都市台湾台北市士林区の友好交流訪問団が萩市を訪問
- 12 戊辰戦争・明治維新 150 年に向けて福島県白河市長らが萩市を訪問
- 平成 30. 1 萩・明治維新 150 年オープニングイベントを開催
萩魅力 PR 大使に 240 人任命
山口銀行、山口大学、YMFG ZONE プラニングと連携協定を締結
明治維新 150 年記念事業・鹿児島市と薩長同盟締結 150 年を記念して市民号を派遣 (27 人)
- 2 萩・明倫学舎の入館者 30 万人達成
明治維新 150 年で最後となる「萩・幕末維新検定」に全国から 206 人が受検
東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が完成
- 3 新大井公民館・大井出張所「阿牟(あむ)の里けやき」が竣工
日本郵便 (株) 萩市内郵便局と地域活性化包括連携協定を締結

- 平成 30. 3 萩版 DMO 戦略が決定
移住世帯数が累計 200 世帯に到達
見島地域コミュニティ無線を整備
萩博物館新収蔵庫を整備
萩市立木間小中学校 閉校
- 4 コンビニ納付、コンビニ交付のサービスを開始
俳優の升毅さん「萩ふるさと大使」に任命
むつみ地域で酒米精米施設「萩酒米とう精工場」の竣工式を開催
- 5 「第 73 期本因坊戦萩対局第一局」を開催
- 7 「萩市基本ビジョン」を策定
萩市産業戦略本部を設置
7 月豪雨災害被災地 (広島県・岡山県) に消防・水道職員を派遣
明治維新 150 年記念事業～山尾庸三が造船を学んだ地・グラスゴーを訪ねて～市民号を派遣 (15 人)
(一社) 萩市観光協会が日本版 DMO に登録
- 8 乳幼児・子ども医療費助成制度を高校生等まで拡充
白河戊辰 150 年記念事業として、白河市とこどもの心ふるさと交流事業を開催
- 9 萩ジオパークが日本ジオパークに認定
- 10 大韓民国蔚山広域市で、萩市-蔚山広域市姉妹都市提携 50 年記念式を開催
萩・食の祭典を開催
萩・明治維新 150 年記念式典を開催
記念漫画「長州ファイブ」発刊
- 11 萩・明倫学舎の入館者数 50 万人達成
- 12 「地域産業振興構想」及び「萩市ひとつづくり構想」を策定
- 平成 31. 1 萩市出身の故小原實夫さんから 4 億円の寄付
- 2 社会福祉法人と初めての福祉避難所協定を締結
- 3 萩市の提案が、「地方分権改革推進 MVP」を受賞
萩市土原保育園 閉園
- 4 須佐地域に、農林水産物直売所「いかマルシェ」がオープン
地域振興計画「夢プラン」を 4 地域 1 地区 (川上、田万川、須佐、旭、大島) で策定
見島航路に新高速船「ゆりや」が就航
カヌースラローム競技「ナショナルチーム最終選考会」を開催

54 萩市のあゆみ

- 令和元. 5 浜崎地区に「萩市インキュベーションセンター（立ち上げ支援の施設）」と、「山口大学サテライトラボ萩」がオープン
「第77期名人戦萩対局第二局(将棋)」を開催
- 7 萩市総合福祉センターが完成
萩市役所と萩市民生委員児童委員協議会が「あいサポート企業・団体」に認定
越ヶ浜保育園大井分園が完成
鎌倉市と姉妹都市締結40年を記念し、青少年交流事業を実施
7月28日を「萩市民防災の日」、7月23日～29日の期間を「萩市民防災週間」と定め、式典・防災講演会を開催
- 8 萩博物館の入館者150万人達成
- 9 萩・食の祭典2019を開催
- 10 社会・産業人材育成塾「熱中小学校萩明倫館」開校
- 11 全国藩校サミット萩大会を開催
「きものの似合う街」大賞受賞
- 令和2. 1 第1回中核病院形成検討委員会を開催（以後、継続開催）
- 2 ビジネスチャレンジサポートセンター「はぎビズ」を開設
萩市出身の故小原實夫さんから約4,000万円の寄付
- 3 新福栄複合施設「ふくえ〜る」が竣工
第2期萩市総合戦略を策定
萩市合併15周年
地域振興計画「夢プラン」を2地域4地区（むつみ、福栄、三見、大井、見島、相島）で策定
- 4 見島に島内初のコンビニ「島のよろずやポプラ見島店」が開店
路線バスの運賃と離島航路の船賃の助成「HAGICA」の開始
- 5 「がんばろう萩！新型コロナウイルス対策室」の設置
堀内雨水ポンプ場供用開始
- 7 萩市オリジナルナンバープレートの交付を開始
世界遺産登録5周年
見島豪雨災害
- 8 萩市名誉市民の浦上敏郎さん94歳で逝去
- 9 「萩フロンティア大使」に5人を委嘱（累計11名）

- 令和2. 10 萩図書館の入館者300万人達成
萩児童館の入館者50万人達成
輪島市と姉妹都市締結30年を記念し、オンラインイベントを開催
萩まちじゅう博物館構想を改定
- 11 「萩城跡御城印」の販売開始
生活協同組合コープやまぐちと地域活性化包括連携協定を締結

55 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | | | |
|------------|--|------------|------------------------------------|
| 昭和 7 . 7 | 市制施行 | 昭和 54 . 7 | 全国伝統的建造物群保存地区協議会
発足(菊屋萩市長が会長就任) |
| 昭和 8 . 2 | 山陰本線全線開通 | 11 | 鎌倉市と姉妹都市提携 |
| 7 | 市民憲章制定 | | 第1回北浦ふるさとまつり開催 |
| 昭和 9 . 3 | 市章・市歌制定 | 昭和 55 . 4 | 見島総合センター完成 |
| 昭和 16 . 10 | 社会館開設 昭21.12市立移管 | 昭和 57 . 4 | 大島診療所完成 |
| 昭和 17 . 1 | 萩～防府間放送中継線開通
保健所開所 | 7 | 市制50周年行事盛大に挙行 |
| 昭和 20 . 12 | 市立図書館の設置(土原) | 昭和 59 . 2 | 萩城城下町追加指定 |
| 昭和 21 . 9 | 商工会議所設立 | 7 | 見島ジーコンボ古墳群国の史跡指定 |
| 11 | 市民憲章を公募、制定 | 11 | 潤いのあるまちづくり優良団体として自治大臣
表彰 |
| 昭和 22 . 5 | 新制中学校開校(5校) | 昭和 60 . 4 | 公共下水道共用開始 |
| 10 | 萩市消防団設立 | 昭和 61 . 5 | 萩市保健センター完成 |
| 昭和 24 . 6 | 萩電報電話局開局 | | 大島・見島航路定期船「たちばな2」就航 |
| 昭和 26 . 6 | 史跡・萩城跡国指定 | 昭和 63 . 10 | 萩清掃工場完成 |
| 9 | 市柑橘試験場設置 | 11 | 萩市一会津若松市の民間交流スタート |
| 昭和 27 . 2 | 萩光塩女子学院開校 | 平成 元 . 1 | 萩物産協会設立 |
| 4 | 市指月園開設 | 4 | 大井不燃物埋立処理場完成 |
| 昭和 28 . 3 | 西の浜に塵芥焼却場完成 | 8 | 高杉晋作生誕150年記念祭開催 |
| 昭和 30 . 3 | 三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
(人口4.1万人から5.7万人へ) | 9 | 萩CATV開局 |
| 4 | 市救護所開設 | | 萩女子短期大学美萩台キャンパス完成 |
| 11 | 北長門海岸国定公園に指定 | 平成 2 . 7 | 萩市が緑化推進の功績により内閣総理大臣賞
受賞 |
| 昭和 31 . 7 | 市民球場完成 | 10 | 輪島市と姉妹都市提携 |
| 昭和 32 . 5 | 市と見島農漁協で(有)萩海運を設立
見島航路営業開始 | 12 | 萩市都市景観条例制定 |
| 昭和 34 . 8 | 市松陰遺墨展示館開館 | 平成 3 . 3 | 県道萩城跡線、市道平安古・菊ヶ浜線の電線
地下埋設完了 |
| 昭和 35 . 11 | 文化財保護条例制定 | 4 | デイサービスセンター・市老人福祉センター開設 |
| 昭和 39 . 1 | し尿処理場完成 | 平成 4 . 3 | 萩有料道路開通 |
| 12 | 萩～小郡間道路完全舗装完了 | | 萩往還梅林園、松陰記念館、松陰群像完成 |
| 昭和 42 . 1 | 史跡萩城跡追加指定 | 4 | 県立萩養護学校開校 |
| | 史跡萩城城下町国指定 | | (前字部養護学校萩分校) |
| 4 | 萩女子短期大学開校 | 7 | 萩市制60周年記念式典挙行 |
| 昭和 43 . 10 | 市民館完成 | 平成 5 . 3 | 国出先機関萩地方合同庁舎完成 |
| | 維新百年行事盛大に挙行 | 平成 6 . 3 | (株)マリーナ萩(第3セクター)設立 |
| | 韓国蔚山市と姉妹都市提携 | 10 | 建設省の「都市景観100選」に選定 |
| 昭和 44 . 9 | 萩地区広域市町村圏圏域指定 | 平成 7 . 3 | 国土庁の「水の郷」に認定 |
| 昭和 45 . 9 | 県出先機関総合庁舎竣工 | 4 | 山口県立萩看護学校開校 |
| 昭和 46 . 8 | 萩総合福祉センター開設 | 10 | 萩市の在宅福祉事業が厚生大臣表彰受賞 |
| 昭和 47 . 1 | 身障児通園施設「ふたば園」開園 | 平成 8 . 3 | 見島高齢者生活福祉センター完成 |
| 7 | 市民憲章制定 | 4 | 萩都市計画道路・土原新川線の「松陰大橋」
完成 |
| 10 | 歴史的景観保存条例制定 | 7 | 萩市の新しいシンボルマーク策定 |
| 昭和 48 . 4 | 市花(つばき、はぎ)市木(くろまつ)決定 | 8 | コミュニティFM「エフエム萩」開局 |
| 昭和 49 . 7 | 広域市町村圏組合萩清掃工場操業開始
市新庁舎竣工 | 10 | 山口県立萩美術館「浦上記念館」開館 |
| 9 | 市立図書館開館 | 11 | 萩往還が文化庁の「歴史の道百選」に選定 |
| 昭和 50 . 1 | 市武道館完成 | 平成 9 . 3 | 川内3中学校が校区再編による閉校 |
| 10 | 下田市と姉妹都市提携 | 4 | 萩東中学校・萩西中学校開校 |
| 昭和 51 . 7 | 市隣保館開館 | 5 | 萩リサイクルセンター完成 |
| 9 | 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定
(堀内地区) | 平成 10 . 3 | 萩広域斎場「萩やすらぎ苑」完成 |
| 昭和 52 . 12 | 相島文化センター完成 | | 萩市さんみ苑完成 |
| 昭和 53 . 3 | 見島し尿処理施設完成 | 6 | 萩ウェルネスパーク都市公園野球場「萩スタ
ジアム」完成 |
| 昭和 54 . 3 | 市民体育館完成 | | |

55 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | |
|--|-------------------------------|
| 平成 11 . 3 萩第二浄化センター完成 | 平成 16 . 4 社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業開始 |
| 4 萩国際大学開学 | 7 1市2町4村の合併調印式 |
| 9 サンライフ萩完成 | 平成 17 . 2 藍場川が「全国疎水100選」に選定 |
| 10 萩市郷土博物館閉館
吉田松陰没後140年記念事業 | 3 萩市閉庁式
萩市開庁式 |
| 12 見島環境管理センター完成 | 1市2町4村合併 |
| 平成 12 . 3 萩女子短期大学閉校 | |
| 4 萩・健康維新の里オープン
(萩市民病院、萩・福祉複合施設かがやき) | |
| 萩循環まあーるバス運行開始 | |
| 萩地区広域消防発足 | |
| 10 「萩焼400年パリ展」開催 | |
| 平成 13 . 3 伊藤博文公別邸完成 | |
| 越ヶ浜浄化センター、大島浄化センター完成 | |
| 萩ウェルネスパーク「ちびっこ広場」完成 | |
| 4 山口はぎ漁業協同組合発足
「萩シーマート」完成 | |
| 萩市河添介護予防センター完成 | |
| 10 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
(浜崎地区) | |
| わくわく子ども図書館オープン | |
| 夏みかんの花のかおりが環境省の「かおり
風景100選」に選定 | |
| 平成 14 . 1 萩焼が国の伝統的工芸品に指定 | |
| 3 見島ダム完成 | |
| 三見小中学校完成 | |
| 萩市鶴江介護予防センター完成 | |
| 椿東小学校地域ふれあいセンター完成 | |
| 4 旧田中別邸公開、かんきつ公園完成 | |
| 「山口はぎ水産物地方卸売市場」完成 | |
| 萩木間畜産団地(HAGI-KOMAモーモー
ファーム)完成 | |
| 「大照院」国の重要文化財に指定 | |
| 6 1市2町4村連携による統一条例河川環境
保全条例制定 | |
| 7 萩市制施行70周年記念式典 | |
| 萩市のうた「萩のなないろ」完成 | |
| 9 「萩往還」遊歩百選に選定 | |
| 萩ウェルネスパーク武道館(多目的体育館)
オープン | |
| 12 前橋市と友好都市提携 | |
| 平成 15 . 2 萩広域市町村合併協議会設置 | |
| 3 鶴江渡船新造船就航 | |
| 見島簡易水道浄水場完成 | |
| 萩市越ヶ浜介護予防センター完成 | |
| 4 萩市福祉支援センター開所 | |
| 7 萩漁港環境整備事業完成 | |
| 見島ダイビングサービス開始 | |
| 8 「国史跡 旧萩藩校明倫館」指定地域を拡大 | |
| 9 「萩・益田・津和野地域」が国の観光交流空間
づくりモデル事業に選定 | |
| 11 新博物館竣工式 | |
| 平成 16 . 3 見島し尿処理場竣工 | |

55 旧市町村のあゆみ

旧川上村

- | | | | |
|------------|--|-----------|------------------|
| 明治 22 . 4 | 村制施行 | 平成 12 . 5 | 川上村役場庁舎竣工式及び記念行事 |
| 明治 44 . 夏 | 山口高商英語教師ガントレットが阿武川の御堂原～竜宮淵を踏査し「長門耶馬溪」と命名 | 平成 15 . 2 | 萩広域市町村合併協議会設置 |
| 大正 9 . 8 | 高島北海の発議により長門耶馬溪を長門峡と改める | 平成 16 . 7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| 大正 12 . 3 | 史跡名勝天然記念物保存法により長門峡は名勝に指定される | 平成 17 . 2 | 村制115周年記念式典及び閉村式 |
| | 10 立野小学校に図書館を付設 | | 3 1市2町4村合併 |
| 昭和 3 . 1 | 「川上村のムクゲ群落」天然記念物に指定 | | |
| 昭和 16 . 7 | 萩～長門峡間乗合自動車開通 | | |
| | 12 「川上村のユズおよびナンテンの自生地」天然記念物に指定 | | |
| 昭和 27 . 3 | 川上村森林組合設立 | | |
| | 10 川上村教育委員会発足 | | |
| 昭和 28 . 2 | 社会福祉協議会設立 | | |
| 昭和 31 . 12 | 野戸呂小学校校舎落成 | | |
| 昭和 34 . 11 | 川上公民館開館 | | |
| 昭和 35 . 3 | 県立自然公園として長門峡を指定 | | |
| 昭和 38 . 6 | 母子健康センター開所 | | |
| 昭和 39 . 4 | 阿武川総合開発事業予備調査開始 | | |
| 昭和 41 . 6 | 玉泉寺の毘沙門天立像が山口県重要文化財に指定 | | |
| 昭和 42 . 2 | 川上村章を制定 | | |
| 昭和 43 . 4 | 大原に直営ユズ園1haを造成、1,100本を植栽 | | |
| 昭和 46 . 9 | 平助・権太の石地藏を相原に再建 | | |
| 昭和 48 . 7 | 三徳橋開通式 | | |
| 昭和 50 . 3 | 阿武川歴史民俗資料館オープン | | |
| | 阿武川ダム完成(水没世帯162世帯 670人) | | |
| | 12 阿武川ダム建設による付替道路萩長門峡線が開通 | | |
| 昭和 51 . 7 | 川上中学校校舎完成 | | |
| 昭和 54 . 7 | 川上村公民館完成 | | |
| | 9 県道萩長門峡線湯之瀬隧道完成 | | |
| 昭和 55 . 9 | 村木に「スギ」村花に「ユズ」が決まる | | |
| | かわかみ音頭を制定 | | |
| | 11 第1回川上村ふるさとまつりを開催 | | |
| 昭和 58 . 5 | 県立自然公園長門峡が日本の自然100選に選定 | | |
| | 6 川上郵便局新局舎完成 | | |
| | 11 舟戸橋開通 | | |
| 昭和 62 . 9 | 主要県道川上線「小郷橋」開通 | | |
| 平成 2 . 3 | 国道262号佐古バイパス完成 | | |
| | 8 泉源開発調査ボーリング着手 | | |
| 平成 3 . 3 | かじか橋竣工式 | | |
| | 川上村森林組合竣工 | | |
| | 8 温泉湧出(9月2日「阿武川温泉」に決定) | | |
| 平成 4 . 5 | 三徳歩道橋開通式 | | |
| 平成 5 . 4 | 阿武川温泉ふれあい会館竣工式 | | |
| 平成 8 . 4 | 特別養護老人ホーム「かわかみ苑」開苑 | | |
| 平成 9 . 3 | 保健センター・診療所竣工 | | |
| 平成 10 . 4 | 阿武川河川公園使用開始 | | |
| | 11 阿武川温泉露天風呂増設工事完成 | | |
| 平成 12 . 3 | 川上村商工会竣工式 | | |

55 旧市町村のあゆみ

旧田万川町

- | | | | |
|------------|--|-----------|--------------|
| 昭和 30 . 4 | 町制施行 | 平成 15 . 4 | 田万川中学校開校 |
| 昭和 31 . 9 | 須佐町の江津・尾浦が田万川町へ編入 | 平成 16 . 7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35 . 6 | 田万川町母子保健センター開所 | 平成 17 . 1 | 田万川中学校新校舎竣工式 |
| 昭和 37 . 3 | 田万川町役場新庁舎完成
上野原畑地かんがい事業完成 | 2 | 田万川町閉町式 |
| | 5 役場新庁舎・母子保健センター・多磨小学校・
小川公民館等の総合落成式挙 | 3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 40 . 4 | 江崎漁協養殖事業に着手 | | |
| | 10 新町章決定 | | |
| 昭和 42 . 4 | 上小川小・中小川小・下小川小の三校を統合
し、小川小学校として発足 | | |
| | 9 田万川町商工会館落成 | | |
| 昭和 43 . 3 | 田万川町営火葬場完成 | | |
| | 4 行政区として大沢部落が完成 | | |
| 昭和 45 . 5 | 田万川歯科診療所開設 | | |
| | 10 田万川町営墓地完成(築地地区) | | |
| 昭和 47 . 6 | 田万川町観光協会発足 | | |
| 昭和 49 . 12 | 田万川町町民センター完成 | | |
| 昭和 51 . 9 | 町民グラウンド完成(下郷地区)
町民歌及び町民音頭を制定 | | |
| 昭和 52 . 7 | 小川町民センター完成 | | |
| 昭和 54 . 3 | 県下初の保健センター完成 | | |
| 昭和 56 . 2 | 益田ファンデーションが進出し、創業開始 | | |
| | 12 西堂寺六角堂が県文化財に指定 | | |
| 昭和 57 . 3 | 小川地区に特別養護老人ホーム「阿北苑」
完成 | | |
| 昭和 60 . 4 | 行政区として「わらび台」が誕生 | | |
| 昭和 61 . 3 | 下小川ふれあいセンター完成 | | |
| | 11 町内各団体主催による「田万川まつり」開催 | | |
| 昭和 63 . 8 | 田万川夏まつりを開催 | | |
| | 10 数年ぶりに江崎湾で花火 | | |
| 平成 元 . 8 | 警察庁が江崎警察署内6年間交通死亡事故
ゼロの記録を表彰(日本一の記録) | | |
| 平成 2 . 3 | 新田万川町商工会館完成 | | |
| 平成 3 . 1 | 江崎ふるさとセンター完成 | | |
| | 4 友信神楽舞が県指定無形文化財に指定 | | |
| | 10 小川地区で玄武岩柱状節理露出 | | |
| 平成 4 . 4 | 町民グラウンド完成 | | |
| 平成 5 . 2 | 肥城桃を平山台で植栽 | | |
| | 4 田万川町営斎場オープン | | |
| 平成 6 . 3 | 田万川町シンボルマーク決定 | | |
| | 6 町道瀬越線(パークロード)共用開始 | | |
| 平成 8 . 4 | 田万川町温泉センターオープン | | |
| | 山口阿武農業協同組合が発足 | | |
| 平成 9 . 1 | 在宅介護支援センターオープン | | |
| | 10 道の駅ゆとりパークたまがわオープン | | |
| 平成 10 . 7 | 田万川町リサイクルセンター完成 | | |
| | 小川農免道路開通 | | |
| 平成 13 . 4 | 町道松崎線竣工 | | |
| 平成 14 . 3 | 町民グラウンド整備工事完了 | | |
| | 9 萩広域任意合併協議会離脱 | | |
| | 11 市町村合併住民アンケート実施 | | |
| 平成 15 . 2 | 萩広域市町村合併協議会設置 | | |
| | 3 小川・多磨中学校閉校 | | |

55 旧市町村のあゆみ

旧むつみ村

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| 昭和 30 . 4 旧吉部村・旧高俣村が合併しむつみ村発足 | 平成 16 . 2 高齢者生活支援ハウス竣工式(11室入居開始) |
| 昭和 31 . 3 むつみ村農業共済組合設立 | 4 むつみ保育園竣工式・開園式 |
| 11 高佐温泉起工式 | 6 むつみコミュニティセンター完成 |
| 昭和 34 . 11 第1回村内駅伝競走大会 | 7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35 . 12 山口自衛隊むつみ演習場使用開始 | 12 むつみ小学校完成 |
| 昭和 38 . 1 むつみ村商工会発足 | 平成 17 . 2 むつみ村閉村式 |
| 4 吉部・高俣診療所開設 | 3 1市2町4村合併 |
| 昭和 41 . 3 高俣支所・高俣公民館落成 | |
| 昭和 43 . 4 高俣幼稚園・吉部幼稚園開園 | |
| 昭和 44 . 12 村章制定 | |
| 昭和 50 . 4 農村研修所・むつみ診療所完成 | |
| 昭和 52 . 3 吉部小学校・徳佐高校高俣分校完成 | |
| 昭和 53 . 10 第1回むつみ村ふるさとまつり | |
| 昭和 55 . 3 むつみ村社会福祉協議会設立 | |
| 11 B&Gむつみ海洋センター完成 | |
| 昭和 57 . 3 むつみ村商工会館完成 | |
| 昭和 58 . 10 国道315号線阿東むつみ校区開通 | |
| 昭和 59 . 4 阿武中広域農道完成 | |
| 昭和 60 . 8 むつみ村庁舎・農村環境改善センター完成 | |
| 村民歌・村民音頭制定 | |
| 昭和 61 . 4 国道315号線御舟子多覚山トンネル完成 | |
| 昭和 62 . 4 村獣「野うさぎ」・村鳥「キジ」制定 | |
| 6 伏馬山ネムの丘キャンプ場オープン | |
| 9 むつみ村民憲章制定 | |
| 平成 元 . 4 ひまわり栽培開始 | |
| 平成 3 . 6 健康いきいきひまわりロード設置 | |
| 10 高俣中学校学校林でマツタケ狩り | |
| 11 吉部地区県営圃場整備事業竣工 | |
| 平成 4 . 4 むつみ中学校開校 | |
| 6 第1回大光寺ほたるまつり開催 | |
| 平成 6 . 4 むつみ幼稚園開園式 | |
| 特別養護老人ホーム「むつみ園」開園式 | |
| 平成 7 . 3 村キャラクターマーク作成 | |
| 6 奥阿武むつみ太鼓結成 | |
| 平成 8 . 3 在宅健康管理システム末端機(50台)設置 | |
| むつみ村観光協会発足 | |
| 平成 9 . 4 村内巡回患者輸送開始(火・金) | |
| 7 こいこいがんこ村オープン | |
| 8 生涯学習資料館(旧庁舎)開館 | |
| 11 吉部地区農業集落排水施設供用開始 | |
| 12 千石台大根集出荷施設完成 | |
| 平成 10 . 3 吉部小学校・高俣小学校閉校式 | |
| 福祉の里ふれあいセンター完成(旧吉部中学校) | |
| 4 むつみ小学校開校式 | |
| 平成 11 . 7 むつみ昆虫王国オープン | |
| ひまわりロードフェスタ開催 | |
| 平成 12 . 4 いのししの里おぐにファーム竣工 | |
| 7 昆虫王国かぶと虫ドーム新設 | |
| 平成 13 . 6 うり坊の郷katamataオープン | |
| 8 飛石川水辺の楽校開校式 | |
| 平成 15 . 3 ネムの丘公園整備完成(ローラーすべり台地) | |

55 旧市町村のあゆみ

旧須佐町

- | | | | |
|------------|---|-----------|--|
| 昭和 30 . 4 | 旧須佐町・旧弥富村が合併し須佐町発足
須佐町章を制定 | 平成 15 . 4 | 須佐町文化センター竣工 |
| 11 | 北長門海岸国定公園指定 | 10 | 周南市との友好都市提携(4月22日旧徳山市
が合併により周南市となる) |
| 昭和 31 . 9 | 江津・尾浦(90世帯481人)が須佐町から田万川
町へ編入 | 平成 16 . 4 | ふれあいステーション須佐オープン(高齢者・
障害者支援センター開設)
須佐中学校・弥富中学校統合により新生「須
佐中学校」誕生 |
| 昭和 43 . 4 | 新国道191号開通式 | 7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| 11 | 須佐町明治維新百年記念式挙
行
町民憲章制定
弥富公民館完成 | 平成 17 . 2 | 須佐町閉町式 |
| 昭和 45 . 9 | 馬取分校を弥富小学校に統合 | 3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 46 . 9 | 須佐町中央公民館が完成 | | |
| 昭和 48 . 8 | 上三原田植えばやしが県指定無形文化財に指
定 | | |
| 昭和 52 . 3 | 国道191号須佐バイパス開通(大刈・須佐トン
ネルが開通し、須佐・萩間が約40分で結ばれる) | | |
| 昭和 59 . 3 | 保健センター完成 | | |
| 4 | 漁業集落環境整備事業・汚水処理施設完成 | | |
| 7 | 鈴野川に農林漁業者等健康増進施設新築完
成 | | |
| 昭和 60 . 4 | 徳山市との姉妹縁組提携調印 | | |
| 10 | 合併30周年記念として町民歌・町民音頭を制
定 | | |
| 11 | 町花(つつじ・さつき)・町木(ひのき・もくせい)
制定 | | |
| 昭和 61 . 3 | 漁村センター新築完成 | | |
| | 弥富小学校校舎改築完成 | | |
| 4 | 知的障害者更生施設「しんわ苑」開苑 | | |
| 昭和 62 . 11 | 須佐町歴史民俗資料館完成 | | |
| 平成 3 . 3 | 国道315号須佐バイパス開通、須佐大橋完成 | | |
| 平成 4 . 3 | 新港橋竣工 | | |
| 平成 6 . 3 | 役場新庁舎新築移転(5月1日竣工) | | |
| 4 | 特別養護老人ホーム「すさ苑」開苑 | | |
| | 県道須佐湾・高山尾浦線開通 | | |
| 平成 7 . 7 | 「全国岬サミット」須佐町で開催 | | |
| 平成 8 . 3 | 弥富診療所須佐出張診療所完成 | | |
| 4 | 須佐湾エコロジーキャンプ場オープン | | |
| | シーサイドステーション「つわぶきの館」オープ
ン | | |
| 平成 9 . 3 | 高齢者保健福祉支援センターやまびこ竣工 | | |
| 平成 10 . 2 | 町立図書館「まなぼう館」オープン | | |
| 3 | 須佐町交流促進センター竣工 | | |
| 9 | 須佐湾フィッシングパークオープン | | |
| 平成 11 . 3 | 弥富上宮農飲雑用水施設竣工 | | |
| 5 | 須佐湾ダイビングステーションオープン | | |
| 平成 13 . 3 | 町営火葬場「ともしび苑」開苑 | | |
| 4 | 萩消防署弥富出張所開所 | | |
| | すさ苑高齢者生活福祉センター「寿」・すさ苑
認知症老人グループホーム「ほたるの里」完成 | | |
| 5 | 21世紀に残す日本の風景遺産100選にホルン
フェルスが入選 | | |
| 平成 14 . 11 | 県道益田阿武線 梅ノ木トンネル貫通 | | |

55 旧市町村のあゆみ

旧旭村

昭和 30 . 4	旧明木村・旧佐々並村が合併し旭村発足 7 菅蓋上橋完成	平成 11 . 9	「下横瀬公民館」「落合の石橋」国の登録文化財指定
昭和 31 . 11	役場庁舎(明木)および明木中学校屋内体操場完成	平成 12 . 2	村営住宅「すもうば団地」完成、一行政区となる 7 芋郷橋完成
昭和 32 . 3	明木図書館完成 6 下長瀬橋完成	平成 14 . 3	旭村活性化センター完成
昭和 33 . 1	佐々並中学校完成	平成 15 . 3	牛地定住促進団地分譲開始 萩往還交流施設「乳母の茶屋」完成
昭和 34 . 1	明木小学校完成 3 古戦場、角力場農道開設 5 佐々並ダム完成	平成 16 . 3	沖ノ原村営住宅完成 5 レストステーション「つつじ」オープン 7 1市2町4村の合併調印式
昭和 36 . 6	旭村商工会発足 7 明木出張診療所開設	平成 17 . 2	旭村閉村式 3 1市2町4村合併
昭和 37 . 7	佐々並公民館完成		
昭和 43 . 8	佐々並バイパス完成		
昭和 44 . 12	旭村章制定(募集による)		
昭和 47 . 11	国道262号全線開通		
昭和 49 . 3	佐々並農協育苗センター完成		
昭和 52 . 5	不燃物処理場完成 8 国道262号明木バイパス開通		
昭和 54 . 8	明木ライスセンター完成		
昭和 58 . 3	高齢者コミュニティセンター完成 矢代農免道路開通 4 21世紀の森完成 7 健康増進センター完成		
昭和 59 . 9	村木「ひのき」村花「つつじ」に決定		
昭和 60 . 2	山村広場完成 4 旭村民憲章制定		
昭和 61 . 3	旭村保健センター完成		
昭和 62 . 2	明木農協農産物加工場完成 3 菅蓋農免道路開通		
昭和 63 . 3	歴史の道「萩往還」国文化財指定		
平成 元 . 7	旭村イメージソング「ひとすじの道」「あさひ音頭」完成		
平成 2 . 11	第1回旭グリーンアドベンチャーマラソン開催		
平成 4 . 3	萩有料道路開通 4 特別養護老人ホーム「ちはるえん」開設 6 ドイツユーリンゲン・ビルゲンドルフと姉妹提携		
平成 6 . 4	イベント広場完成 6 道の駅「あさひ」オープン		
平成 7 . 6	第3セクター(有)グリーンファーム旭設立 7 旭アクティビティパーク・オートキャンプ場オープン		
平成 8 . 3	庁舎固定化協議会最終答申により本庁固定 4 旭村アクティビティパーク・ナチュラサーキットオープン 12 本庁舎増改築工事完了		
平成 9 . 3	旭村リサイクルセンター完成 旭村マルチメディアセンター完成		
平成 11 . 3	明木診療所、在宅介護支援センター、老人憩いの家完成 鹿背隧道、国の登録文化財指定(村第1号)		

55 旧市町村のあゆみ

旧福栄村

- | | | | |
|------------|----------------------------|-----------|--|
| 昭和 30 . 4 | 福川村、紫福村が合併し福栄村発足 | 平成 13 . 5 | 広域基幹林道「福萩線」開通 |
| | 6 福栄村社会福祉協議会設立 | | 6 福栄村総合情報施設「FIC」開局 |
| | 12 第1回福栄村産業祭開催 | 平成 14 . 3 | 広域消防、萩消防署紫福分遣所完成 |
| 昭和 33 . 9 | 福栄村役場新庁舎落成 | | 6 紫福ふれあい市(農林水産物直売食材供給施設)竣工 |
| | 11 社会教育推進のため、部落公民館長制度創設 | 12 | 農事組合法人平蔵台共同生産組合、法人として山口県エコファーマー第1号に認定 |
| 昭和 35 . 10 | 紫福診療所開所 | 平成 15 . 1 | ケーブルテレビ第3セクター「株式会社北浦21世紀型農村CATVネットワーク」設立 |
| 昭和 37 . 3 | 福栄村商工会創立 | | 2 福栄村商工会の商工会館完成 |
| 昭和 41 . 4 | 福栄村章制定 | | 6 福栄村葉たばこ乾燥貯蔵施設完成 |
| 昭和 42 . 7 | 木造文殊菩薩騎獅像が山口県有形文化財に指定 | | 大韓民国全羅南道靈巖郡徳津面と姉妹結縁協定調印 |
| 昭和 45 . 9 | 福川地区にライスセンター完成 | 平成 16 . 4 | 福栄村内の4土地改良区統合、「福栄村土地改良区」発足 |
| 昭和 47 . 3 | 佐々連鍾乳洞一帯が県より佐々連洞自然保護地区に指定 | | 7 1市2町4村の合併調印式 |
| | 8 福栄村コミュニティセンター新築完成 | 平成 17 . 3 | 福栄村閉村式 |
| 昭和 49 . 2 | 森田家住宅が国指定重要文化財に指定 | | 1市2町4村合併 |
| 昭和 50 . 10 | 福川診療所竣工 | | |
| 昭和 52 . 9 | 紫福地区にライスセンター完成 | | |
| 昭和 55 . 3 | 福栄村老人福祉センター完成 | | |
| | 11 第1回福栄村ふるさとまつり開催 | | |
| 昭和 57 . 4 | 福栄村村民体育館完成 | | |
| 昭和 58 . 6 | 村営一般廃棄物処理場(千枚畑)完成 | | |
| 昭和 59 . 5 | 山の口ダム完工式 | | |
| 昭和 60 . 3 | 村の文化財に彫刻10件、天然記念物1件を指定 | | |
| | 10 紫福山村広場完成 | | |
| | 村民憲章及び村のシンボル制定 | | |
| 昭和 63 . 3 | 山陰大規模林道「波佐阿武線」の福栄阿武地区間開通 | | |
| | 11 大板山たたら製鉄遺跡が山口県指定史跡に指定 | | |
| 平成 元 . 3 | 滝の里キャンプ場完成 | | |
| | 特別養護老人ホーム「紫福園」完成 | | |
| 平成 2 . 8 | 村の歌「しあわせのふるさと」「福栄音頭」発表 | | |
| | 11 農産物加工センター「ふくふくセンター」完成 | | |
| 平成 4 . 3 | 保健センター「すくすくふくえ」完成 | | |
| | 9 県道山口福栄須佐線ふくふくトンネル貫通 | | |
| 平成 5 . 2 | 村のシンボルマーク公表 | | |
| | 4 押原バイパス開通 | | |
| 平成 6 . 8 | 美乃越トンネル貫通 | | |
| 平成 7 . 12 | 大板山たたら製鉄遺跡保存整備完了 | | |
| 平成 8 . 3 | 農業管理センター開設 | | |
| | 4 福栄中学校開校 | | |
| | 5 県道山口福栄須佐線、掘割・向山間全線開通 | | |
| | 6 国民健康保険福川診療所開所 | | |
| 平成 9 . 4 | 道の駅「ハピネスふくえ」オープン | | |
| 平成 10 . 3 | 「森の館 萩」竣工 | | |
| | 10 平わらび台活性化交流施設「夢る～らる雲海」完成 | | |
| 平成 11 . 4 | サンサンひろば公園完成 | | |
| | 12 福栄村在宅介護支援センター完成 | | |
| 平成 12 . 3 | 穀物乾燥調整貯蔵施設の阿西カントリーエレベーター竣工 | | |
| | 木造阿弥陀如来立像が村文化財に指定 | | |

ふるさと萩のすがた（令和2年版）

令和3年3月発行

編集 萩市総合政策部企画政策課

発行 萩市

〒758-8555

山口県萩市大字江向510番地

TEL 0838-25-3431

FAX 0838-26-3803

定価 100円